# Mobile Router **F**FS045W

取扱説明書



\_

はじめ	に		6
ご使	「用いただ	くにあたって ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
免責	事項につ	いて	7
同梱	品の確認	]	
本製	品を設定	できる機器	
USE	3テザリン	りつできる機器 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
安全上	のご注意	盖·····	
本体	、電池パ	ック、充電用機器、SIMカード、周辺機器共通 ・・・・・	
本体	について	·	
電池	パックに	ついて	
充電	用機器に	こついて	
SIM	1カードに	ついて	
医用	機器近く	および医療機関内でのご使用について ・・・・・・	
材質一	·覧		
本体			
電池	リパック・・	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	
USI	3ケーブル	,	
AC	アダプタ		
取り扱	い上のこ	注意	
共通	のお願い		
本製	品につい	てのお願い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
SIM	1カードに	ついてのお願い ・・・・・	
無線		i-Fi <sup>®</sup> )ご利用に関するご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
その他	の注意	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
1章 :	で使用の	前に ・・・・・	
11	各音	   の名称 ······	
12	UI SIN	₩00 凸形: //カードの取り付け方/取り外し方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1.2	1.2.1	SIMカードの取り付け方 ······	
	1.2.2	SIMカードの取り外し方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1.3	eS	IMのアクティベーション/消去 ・・・・・・・・・・・・	
	1.3.1	eSIMのアクティベーション ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	1.3.2	eSIMの消去 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

1.4	電影	也パックの取り付け方/取り外し方
	1.4.1	電池パックの取り付け方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
	1.4.2	電池パックの取り外し方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
1.5	本	製品の充電
	1.5.1	ACアダプタで充電する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
1.6	ディ	ィスプレイの表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
1.7	初期	朝セットアップの流れ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
	1.7.1	SIMカードをご利用の場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	1.7.2	eSIMをご利用の場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2章 2	本製品と	の接続
2.1	本	製品の電源ON/OFFをする
2.2	÷ ÷	線ΙΔΝΙ(W/i-Fi <sup>®</sup> )で接続する(パスワード)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2.2		
2.3	無が	禄LAN(WI-FI <sup>-</sup> )で接続9る(QRコート)
2.4	無約	線LAN(WI-FI <sup>®</sup> )で接続する(WPS) ·······························40
2.5	US	SBケーブルで接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41
3章 谷	各種設定	E ······ 42
3.1	+F	FS045W設定ツールにアクセスする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・42
	3.1.1	設定ツールのアクセス方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	3.1.2	設定ツールの起動とログイン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
	3.1.3	設定ツールの画面 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
3.2	端	末情報を確認する ・・・・・・ 44
	3.2.1	基本情報 ••••••••••••••••••••••••••••••••••••
	3.2.2	接続機器情報 ••••••••••••••••••••••••••••••••••••
3.3	モノ	バイルネットワークに関する設定をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
	3.3.1	プロファイル設定(APN設定) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	3.3.2	SIMカード/eSIM設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	3.3.3	SIMカード/eSIM切替設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・53
	3.3.4	ネットワーク設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	3.3.5	4G/3Gバンド設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	3.3.6	データ通信量設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	3.3.7	PIN⊐−ド
	3.3.8	PING応答設定 ······ 73
	3.3.9	MTU設定 ······ 74
	3.3.10	DDNS設定
3.4	LA	Nに関する設定をする
	3.4.1	SSID1無線LAN設定 ······ 76
	3.4.2	SSID2無線LAN設定 ······ 79

3.4.4       DHCP ·····       83         3.4.5       静的DHCP(固定IP割り当て) ····       85         3.4.6       簡易有害サイトブロック ····       86         3.4.7       プライバシーセパレータ(端末間のアクセス禁止) ····       87         3.4.8       WPS ····       88         3.4.9       USBテザリング ····       89         3.4.10       PMF設定 ····       90         3.4.11       通信スケジュール設定 ····       91         3.5       ルータに関する設定をする ····       93         3.5.1       IPフィルタリング(接続端末の指定) ····       93         3.5.2       ポートマッピング ····       95         3.5.3       URLフィルタリング(閲覧サイト設定) ····       96         3.5.4       DMZ設定 ·····       97         3.5.5       NAT ····       98         3.5.6       UPnP/VPNパススルー       99         3.5.7       インターネットアクセス制限 ····       100         3.6       +F 充電/LAN ステーションに関する設定をする ···       102
3.4.5       静的DHCP(固定IP割り当て)       85         3.4.6       簡易有害サイトブロック       86         3.4.7       プライバシーセパレータ(端末間のアクセス禁止)       87         3.4.8       WPS       88         3.4.9       USBテザリング       89         3.4.10       PMF設定       90         3.4.11       通信スケジュール設定       91         3.5       ルータに関する設定をする       93         3.5.1       IPフィルタリング(接続端末の指定)       93         3.5.2       ポートマッピング       95         3.5.3       URLフィルタリング(閲覧サイト設定)       96         3.5.4       DMZ設定       97         3.5.5       NAT       98         3.5.7       インターネットアクセス制限       99         3.5.7       インターネットアクセス制限       100         3.6       +F 充電/LAN ステーションに関する設定をする       102
3.4.6       簡易有害サイトブロック ······       86         3.4.7       プライバシーセパレータ(端末間のアクセス禁止)       87         3.4.8       WPS ······       88         3.4.9       USBテザリング ······       89         3.4.10       PMF設定 ······       90         3.4.11       通信スケジュール設定 ·····       91         3.5       ルータに関する設定をする ·····       93         3.5.1       IPフィルタリング(接続端末の指定)       93         3.5.2       ポートマッピング       95         3.5.3       URLフィルタリング(閲覧サイト設定)       96         3.5.4       DMZ設定       97         3.5.5       NAT       98         3.5.6       UPnP/VPNパススルー       99         3.5.7       インターネットアクセス制限       100         3.6       +F 充電/LAN ステーションに関する設定をする       102
3.4.7       プライバシーセパレータ(端末間のアクセス禁止)       87         3.4.8       WPS       88         3.4.9       USBテザリング       89         3.4.10       PMF設定       90         3.4.11       通信スケジュール設定       91         3.5       ルータに関する設定をする       93         3.5.1       IPフィルタリング(接続端末の指定)       93         3.5.2       ポートマッピング       95         3.5.3       URLフィルタリング(閲覧サイト設定)       96         3.5.4       DMZ設定       97         3.5.5       NAT       98         3.5.6       UPnP/VPN/パススルー       99         3.5.7       インターネットアクセス制限       100         3.6       +F 充電/LAN ステーションに関する設定をする       102
3.4.8       WPS       88         3.4.9       USBテザリング       89         3.4.10       PMF設定       90         3.4.11       通信スケジュール設定       91         3.5       ルータに関する設定をする       93         3.5.1       IPフィルタリング(接続端末の指定)       93         3.5.2       ポートマッピング       95         3.5.3       URLフィルタリング(閲覧サイト設定)       96         3.5.4       DMZ設定       97         3.5.5       NAT       98         3.5.6       UPnP/VPNパススルー       99         3.5.7       インターネットアクセス制限       100         3.6       +F 充電/LAN ステーションに関する設定をする       102
3.4.9       USBテザリング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.4.10       PMF設定       90         3.4.11       通信スケジュール設定       91         3.5       ルータに関する設定をする       93         3.5.1       IPフィルタリング(接続端末の指定)       93         3.5.2       ポートマッピング       95         3.5.3       URLフィルタリング(閲覧サイト設定)       96         3.5.4       DMZ設定       97         3.5.5       NAT       98         3.5.6       UPnP/VPNパススルー       99         3.5.7       インターネットアクセス制限       100         3.6       +F 充電/LAN ステーションに関する設定をする       102
<ul> <li>3.4.11 通信スケジュール設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>
<ul> <li>3.5 ルータに関する設定をする</li></ul>
<ul> <li>3.5.1 IPフィルタリング(接続端末の指定)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>
3.5.2       ポートマッピング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<ul> <li>3.5.3 URLフィルタリング(閲覧サイト設定) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>
<ul> <li>3.5.4 DMZ設定 ······ 97</li> <li>3.5.5 NAT ····· 98</li> <li>3.5.6 UPnP/VPNパススルー ···· 99</li> <li>3.5.7 インターネットアクセス制限 ····· 100</li> <li>3.6 +F 充電/LAN ステーションに関する設定をする ···· 102</li> <li>3.6 1 +F 充電/LAN ステーションに関する設定をする ···· 102</li> </ul>
<ul> <li>3.5.5 NAT ······ 98</li> <li>3.5.6 UPnP/VPNパススルー ···· 99</li> <li>3.5.7 インターネットアクセス制限 ····· 100</li> <li>3.6 +F 充電/LAN ステーションに関する設定をする ····· 102</li> <li>3.6 1 +F 充電/LAN ステーションに関する設定をする ···· 102</li> </ul>
<ul> <li>3.5.6 UPnP/VPNパススルー ······ 99</li> <li>3.5.7 インターネットアクセス制限 ······ 100</li> <li>3.6 +F 充電/LAN ステーションに関する設定をする ······ 102</li> <li>3.6 1 +F 充電/LAN ステーションに関する設定をする ····· 102</li> </ul>
<ul> <li>3.5.7 インターネットアクセス制限 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>
3.6 +F 充電/LAN ステーションに関する設定をする
261     」E
3.0.1 TF 元电/LAN スケージョン設定 102
3.7 システムに関する設定をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.7.1 ログインパスワード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.7.2 表示設定 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
3.7.3 ロック設定 ・・・・・ 106
3.7.4 スリープ設定 ・・・・・ 107
3.7.5 電源設定 ······ 108
3.7.6 時刻設定
3.7.7 保存と復元
3.7.8 SFE設定 ······ 111
3.7.9 工場出荷(初期化) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
3.7.10 端末再起動 ••••••••••••••••••••••••••••••••••••
3.8 Vフトウェアアップデート ······ 115
3.8.1 オフラインアップデート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.8.2 オンラインアップデート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4章 困ったときに
4.1 本製品と無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )機器が接続できない
4.2 インターネットへの接続ができない ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.3 通信が切れやすい
4.4 本製品の電源が入らない ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

4.5	充電ができない
5章 付録	
5.1	主な仕様
5.2	スマートフォン用アプリ ······ 12 <sup>-</sup>
5.3	保証規定
5.4	本製品の比吸収率(SAR)などについて
5.5	輸出管理規制
5.6	知的財産権
5.7	オープンソースライセンスの告知 ・・・・・・・・・・・・・・・・126

# はじめに

このたびは、「Mobile Router +F FSO45W」(以下、本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

## ご使用いただくにあたって

- 本製品は無線を利用しているため、トンネル、地下、建物の中など電波の届かない場所や、屋外でも 電波の弱い場所、サービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンション等の高層階 で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- ・ 公共の場所、人の多い場所や静かな場所などでは、周りの方の迷惑にならないようご使用ください。
- 本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能 性がないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。
- 本製品は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合が あります。あらかじめご了承ください。
- SIMカードを取り付けていない場合、またはSIMカードを取り付けていないかつeSIMが アクティベーションされていない場合は、ネットワーク接続はできません。
- 以下の場合、設定した情報が変化・消失することがあります。情報の変化・消失について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容はメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。
  - 誤った使いかたをしたとき
  - ・ 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
  - ・ 動作中に電源を切ったとき
  - ・ 故障や修理に出したとき
- ・ 充電中や長時間連続で使用した場合、本体が熱くなることがあります。
- 長時間肌に触れたまま使用すると、低温やけどになるおそれがありますので、取り扱いにはご注意ください。
- 充電中、ACアダプタが熱くなることがあります。
- ・ 充電中、ACアダプタの共振により異音がすることがあります。
- 電池パックは使用環境によっては消耗にともない膨らむ場合があります。
   これはリチウムイオンポリマー電池の特性で、安全上問題ありませんが、使用を停止し、
   「富士ソフト モバイル端末サポートセンター」へご連絡ください。
- 電池パックの取り付け・取り外しは無理に行わないでください。電池パックの膨らみや変形などにより背面カバーが閉まらない場合や電池パックの着脱がむずかしい場合は、充電を中止して本体の電源をOFFにし、「富士ソフトモバイル端末サポートセンター」へご連絡ください。
- 本製品を保管される場合は、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となるため、下記のような状態で保管しないでください。
  - 満充電状態(充電完了後すぐの状態)での保管。
  - 電池残量なしの状態(本製品の電源が入らないほど消費している状態)での保管。 なお、保管に適した電池残量の目安は40%程度です。

### 免責事項について

- ・ 地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、 お客様の故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を 負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な事故、損害、破損、損害等に関して、当社は責任 を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますので あらかじめご了承ください。
- 当社指定以外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、
   当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、修理、その他取り扱いによって、設定されたデータなどが変化または消失することが ありますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますの であらかじめご了承ください。
- お客様ご自身で設定した情報は故障や障害の原因にかかわらず保障いたしかねます。設定した情報の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

### 同梱品の確認

お買い上げ品には次のものが入っています。 お使いになる前にご確認ください。

+F FS045W本体
 電池パック
 AC アダプタ

■ USB ケーブル



- クイックスタートガイド■ ご利用上の注意事項
- ユーザー登録ガイド

### 本製品を設定できる機器

本製品を設定できる機器は次のOSを搭載しているPC、スマートフォン、タブレット等です。

- Windows 11 (64bit)
- Windows 10 (32bit/64bit)
- macOS Sequoia 15
- macOS Sonoma 14
- macOS Ventura 13
- macOS Monterey12
- macOS Big Sur 11
- macOS Catalina10.15
- Chrome OS
- Android OS 9.0以降
- iOS 15.0以降



・OSのアップグレードや追加・変更した環境での動作は保証いたしかねます。

- ・上記の環境以外では、動作しないことがあります。
- ・上記の環境であっても、お客様のご利用環境によっては正常に動作しないことがあります。

## USBテザリングできる機器

本製品でUSBテザリングできる機器は次のOSを搭載しているPC、スマートフォン、タブレット等です。

- Windows 11 (64bit)
- Windows 10 (32bit/64bit)
- macOS Sequoia 15
- macOS Sonoma 14
- macOS Ventura 13
- macOS Monterey12
- macOS Big Sur 11
- macOS Catalina10.15
- Chrome OS

# E ×E

・OSをアップグレードした場合、動作は保証いたしかねます。

- ・上記の環境以外では、動作しないことがあります。
- ・上記の条件は、すべての機器とのUSBテザリングを保証するものではありません。使用する機器など、使用環境に よっては動作しない場合があります。

# 安全上のご注意

- ・ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

[表示記号の説明]

<u> </u> 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切 迫して生じることが想定される」内容です。
▲ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が 想定される」内容です。
▲ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※2を負う可能性が想定される 場合および物的損害※3の発生が想定される」内容です。

※1 重傷:失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害:家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

[禁止・強制の絵表示の説明]

<b>秋</b> 山	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水濡れ注意	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号 です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
し 指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
で 電源プラグ を抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

## 本体、電池パック、充電用機器、SIMカード、周辺機器共通

# ▲ 危険

▲止	高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつ や布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置 しないでください。
	火災、やけど、けか、感電などの原因となります。     電子レンジ、IH 調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。     火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
<b>○</b> 禁止	水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないで ください。また、風呂場や加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないで ください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
<b>人</b> 禁止	本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケッ トに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。 電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。 ※ご注意いただきたい例 ・ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする ・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む ・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける ・電車やバスなどの座席シートに挟み込む
<b>分</b> 解禁止	<b>分解、改造をしないでください。</b> 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
水濡れ注意	<b>水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。</b> 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
水濡れ注意	接続端子や電池パック端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を 入れないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
<b>①</b> 指示	オプション品は、当社が指定したものを使用してください。 指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

<u>敬</u> 上
三口

♦	落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないで ください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
	接続端子や電池パック端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりや砂などが内部に入ったりしないようにしてください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
1. 指示	<b>所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。</b> 過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。
<b>!</b> 指示	可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る 場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してく ださい。 可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。
<b>!</b> 指示	ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってくだ さい。 ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。 また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使 用しないでください。 可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。
<b>!</b> 指示	使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常が みられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。 ・充電用機器の電源プラグをコンセントから抜く。 ・本製品の電源を切る ト記の作業を行わないと 火災 やけど けが 感雷などの原因となります

# ▲ 注意

<b>○</b>	<b>破損したまま使用しないでください。</b>
禁止	火災、やけど、けがなどの原因となります。
<b>○</b> 禁止	<b>ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでくださ い。</b> 落下して、けがなどの原因となります。
<b>○</b>	<b>湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。</b>
禁止	火災、やけど、感電などの原因となります。

<b>○</b> 禁止	子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたを させないでください。 誤飲、けが、感電などの原因となります。
<b>○</b> 禁止	<b>乳幼児の手の届く場所、および、ペットが触れる場所に置かないでください。</b> 誤飲、けが、感電などの原因となります。
1. 指示	本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなることがあります のでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたまま眠ってしまうなどし て、意図せず継続して触れることがないようご注意ください。 データ通信など、継続しての使用や充電中は、本製品や電池パック・充電用機器の温度が 高くなることがあります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調に よっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

# 本体について

# ▲ 危険

○ 禁止	<b>火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。</b> 火災、やけど、けがなどの原因となります。
<b>人</b> 禁止	<b>鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつ けたりするなど過度な力を加えないでください。</b> 火災、やけど、けがなどの原因となります。
<b>!</b> 指示	本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った 後、直ちに医師の診療を受けてください。 本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

# ▲ 警告

<b>〇</b>	<b>点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。</b>
禁止	けいれんや意識喪失などの原因となります。
<b>○</b>	本製品内のUSBポートや本製品内のnano SIMカードスロットに水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片(カッターの刃やステープラーの針など)、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
禁止	火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

<b>!</b> 指示	航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切ってください。 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。 また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してください。 電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。 なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。
<b>り</b> 指示	病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。 使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。 また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してください。 電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。
し指示	医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販 売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。 電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。
し指示	高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を 切ってください。 電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。 ※ご注意いただきたい電子機器の例 補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その 他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医 用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による 影響についてご確認ください。
1 指示	ディスプレイ部を破損した際には、割れた部分や露出した本製品の内部にご注 意ください。 破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。
し 指示	ペットなどが本製品に噛みつかないようご注意ください。 電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



<b>○</b> 禁止	<b>ストラップなどを持って本製品を振り回さないでください。</b> けがなどの事故の原因となります。
	ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類
	などにつけないでください。
++ 1	日や反肩への高音なこそ起こり原因こなりより。 内部の物質が日や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな
禁止	水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受
	けてください。
<b>○</b> 禁止	<b>背面カバーを取り外す際は、必要以上に力を入れないでください。</b> 背面カバーが破損し、けがなどの原因となります。

<b>○</b> 禁止	<b>背面カバーを取り付けるときは、指などの身体の一部を挟まないでください。</b> けがなどの原因となります。
し 指示	<b>背面カバーを外したまま使用しないでください。</b> やけど、けが、感電などの原因となります。
した。	自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。 車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合 は直ちに使用を中止してください。
し 指示	本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の 診療を受けてください。 お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇 所の材質については、本書の「 <u>材質一覧</u> 」をご参照ください。
した。	<b>背面カバーを開閉する際は、指などの身体の一部を挟まないようご注意ください。</b> すき間に挟まれると、けがなどの原因となります。
1. 指示	ディスプレイを見る際は、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとってくだ さい。 暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

## 電池パックについて

# ▲ 危険

○ 禁止	金属片(ネックレスやヘアピンなど)や導電性異物などと接続端子が触れない ようにしてください。また、それらのものと一緒に持ち運んだり、保管したりし ないでください。 火災、やけど、けがなどの原因となります。
○ 禁止	<ul> <li>電池パックを本製品にうまく取り付けできない場合は、無理に取り付けない でください。また、電池パックを本製品からうまく取り外せない場合は、無理 に取り外さないでください。</li> <li>火災、やけど、けがなどの原因となります。</li> <li>電池パックの取り外し方については以下をご参照&lt;ださい。</li> <li>⇒「1.4.1 電池パックの取り付け方」</li> <li>⇒「1.4.2 電池パックの取り外し方」</li> </ul>
▲	<b>火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。</b> 火災、やけど、けがなどの原因となります。
<b>公</b> 禁止	<b>鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつ けたりするなど過度な力を加えないでください。</b> 火災、やけど、けがなどの原因となります。

	電池パックを本製品に取り付けるときは、電池パックの向きを確かめてくださ
	<b>い。</b> 誤った向きで取り付けると、電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けが
指示	などの原因となります。 電池パックの取り付け方については以下をご参照ください。 ⇒「 <u>1.4.1 電池パックの取り付け方</u> 」
<b>○</b> 禁止	<b>電池パック内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で</b> 洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。 電池パック内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

# ▲ 警告

<b>○</b> 禁止	<b>異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。</b> 火災、やけど、けがなどの原因となります。
し 指示	<b>電池パック内部の物質などが漏れたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用 をやめて火気から遠ざけてください。</b> 漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。
したが、	ペットなどが電池パックに噛みつかないようご注意ください。 電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止	<ul> <li>電池パック内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。</li> <li>目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。</li> <li>内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。</li> </ul>
☆     止	<ul> <li>一般のゴミと一緒に捨てないでください。</li> <li>火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった</li> <li>電池パックは、接続端子にテープなどを貼り、絶縁してから「富士ソフト モバイル端末サポートセンター」に送付いただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。</li> <li>濡れた電池パックを使用したり充電したりしないでください。</li> </ul>

## 充電用機器について

▲ 警告

	 充電用機器やUSBケーブルのコードが傷んだら使用しないでください。
	(IISBケーブルに触れると、雷気が入ったり切れたりする症状がある場合を
	(000) ジルに加れると、電気がパンパンの切れたションに(パパの)の切口と
禁止	
	火災、やけと、感電なとの原因となります。
	電が鳴り出したら、玄雪田燃空やUCDケーブルには触れたいでください
	田が崎り山したう、ル电用城船やUSDケーノルには触れないでへたとい。 は思いどの原用とかります
禁止	恐电などの原因となります。
	かいでください また 按結論スに手や些かど 自体の一部を触りさせかいで
	ないでへんといっよん、政務準定すや指なと、対体の一部を触れてきないで
禁止	
771	火災、やけど、感電などの原因となります。
	元電用機品や USBクーノルのコートの上に里いものをのせたり、5つ張るな
	と無埋な刀を加えたりしないぐくたさい。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。
	火災、やけど、感電などの原因となります。
$\sim$	※ご注意いただきたい例
	・本体と机や壁などの間にはさみ込んだりしない
	・釘やステープルで固定しない
宗正	・電源コード類を加工、改造したり、傷つけたりしない
	・電源プラグおよび電源コード類は、幼児の口や手に触れさせたりしない
	・電源コート類を允竜用機器に巻きつけない
	・洛としたり強い衝撃を与えない
	・充電用機器と本体をつないだまま移動しない
	コンセントに充電用機器を抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属
	類を接触させないでください。
林山	火災、やけど、感電などの原因となります。
	充電用機器に変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しない
	でください。
	登水 発熱 咸雷などの盾因となります
	本製品に充電用機器を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでくだ
	こと。
禁止	へ火、いしこ、けか、窓电なこの原因こなりあり。
	塗わた毛で充雷田機哭のコードや按結炭ヱ 雪酒プラグ LICBケーブルに動
	/雨1 いこ」 くり电田11版1000コードで10000両丁、电応ノフノ、000フーフルに版
	1 いない じてんこじい。
濡れ手禁止	次火、アリと、感電などの原因となります。

<b>!</b> 指示	指定の電源、電圧で使用してください。また、海外で充電する場合は、海外で 使用可能な充電用機器で充電してください。 誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。 ACアダプタ: AC100V※1 海外で使用可能なACアダプタ: AC100V~240V※1 ※1 家庭用交流コンセントのみに接続すること
	電源タップを使う場合は、本製品を含めた総消費電力が電力許容量以下で使用する こと 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
指示	はこりかり有した状態で使用すると、火災、やけと、感電などの原因となります。
日本	の電用機構をコンセンドやアンセック、アンアンドに足び込むことは、確実に定 し込んでください。 確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。
<b>1</b> 指示	電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜く場合は、 USBケーブルのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、充電用機器を持っ て抜いてください。 USBケーブルのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となり ます。
<b>し</b> 指示	本製品に充電用機器を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力 を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。 正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
<b>し</b> 指示	接続端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、 変形を元に戻しての使用もやめてください。 接続端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
<b>でで</b> 電源プラグ を抜く	使用しない場合は、充電用機器の電源プラグをコンセントから抜いてくださ い。 電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。
<b>でで</b> 電源プラグ を抜く	水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合/付着した形 跡がある場合は、直ちにコンセントやアクセサリーソケットから充電用機器を 抜いてください。 付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。
<b>でで</b> 電源プラグ を抜く	お手入れの際は、充電用機器の電源プラグをコンセントや アクセサリーソケットから抜いて行ってください。 抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。





コンセントやアクセサリーソケットにつないだ状態で充電用機器に継続して触 れないでください。 やけどなどの原因となります。

## SIMカードについて





nano SIMカードを取り扱う際は指などの身体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。 切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

## 医用機器近くおよび医療機関内でのご使用について

# ▲ 注意

	植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を
	装着されている場合もしくは装着している方が周囲にいる可能性がある場合
	は、装着部から本製品を15cm 以上離れるように携行および使用してくださ
	し <sup>い</sup> 。
·ヒテ	電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
1日小	身動きが自由にとれないなど、周囲の方と15㎝未満に近づくおそれがある場合には、事前
	に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(電源OFF)。
	自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込
	み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響に
	ついて個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
指示	電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
	医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってく
	ださい。
指示	電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
<ul> <li>↓</li> <li>指示</li> <li>↓</li> <li>↓<td>み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響に ついて個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。 電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。 医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってく ださい。 電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。</td></li></ul>	み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響に ついて個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。 電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。 医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってく ださい。 電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

# 材質一覧

## 本体

部位	使用材質	処理
表面クリア部	PMMA樹脂	-
液晶ディスプレイ	ガラス	_
外装ケース (前面/側面/背面)	PC樹脂+ ABS樹脂	塗装、シルク印刷
SELECTボタン	PC樹脂+ABS樹脂	塗装、シルク印刷
電源ボタン	PMMA樹脂	塗装
外部接続端子	耐熱プラスチック+銅合金+ ステンレス鋼	_
背面カバー	PC樹脂+ABS樹脂	塗装、シルク印刷
ラベル	PET	_
nano SIMカードスロット	銅合金+ステンレス鋼	_

## 電池パック

使用箇所	使用材質	処理
外装	PC樹脂+ABS樹脂	_
端子	銅合金	金メッキ
ラベル	合成紙	表面コート

## USBケーブル

使用箇所	使用材質	処理
ケーブル	PVC樹脂	_
USB Type-C <sup>®</sup> プラグ	ステンレス鋼	ニッケルメッキ
(端子部)		
USB Type-C <sup>®</sup> プラグ	繊維強化LCP樹脂	—
(樹脂部)		
USB Type-C <sup>®</sup> プラグ	銅合金	金メッキ、錫メッキ
(金属部)		

## ACアダプタ

使用箇所	使用材質	表面
外装ケース	PC樹脂	レーザーマーキング
DCプラグ(金属部)	銅合金	ニッケルメッキ
USB Type-C <sup>®</sup> プラグ(端子部)	LCP樹脂	_
USB Type-C <sup>®</sup> プラグ(金属部)	銅合金	ニッケルメッキ

# 取り扱い上のご注意

### 共通のお願い

- ・ お手入れの際は、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。 アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 本製品に虫よけ剤(ディート製剤)が、かからないよう、ご注意ください。
   変色、劣化の恐れがあります。
- 端子は、定期的に乾いた綿棒などで清掃してください。
   端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れる原因となります。端子を乾いた綿棒などで拭いてください。
   さい。また、清掃する際には、端子を破損しないように十分ご注意ください。
- 本製品をエアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
   急激な温度の変化により結露し、内部が腐食して故障の原因となります。
- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。
   多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると、内部基板などの破損、
   故障の原因となります。
- 本製品の電池パックはリチウムイオンポリマー電池です。
   電池パックを輸送する場合は、輸送規則に従って輸送してください。
- 製品の背面カバーを取り外す際は、必要以上に力をいれないでください。
   背面カバーが破損するなどして怪我や故障の原因になります。また、爪などを傷つけないように注意してください。

### 本製品についてのお願い

- ・ 極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所は避けてください。
- ・ 電話機やテレビ・ラジオなどの近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となるため、なるべく離れた場所でご使用ください。
- 本製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
   故障、破損の原因となります。
- ・ 使用中、本製品は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。
   本製品は防水仕様ではありません。
- ・ 車内でエアバッグの展開場所に本製品を置かないでください。
   エアバッグが開いたときにケガをするおそれがあります。

### SIMカードについてのお願い

- ・ SIM カードの取り付け・取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
- ・ IC 部分(金属面)は、きれいな状態でご使用ください。
- ・ お手入れの際は、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- IC部分(金属面)を傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
   データの消失、故障の原因となります。
- SIM カードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
   データの消失、故障の原因となります。
- SIM カードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。
   データの消失、故障の原因となります。
- ・ SIM カードにラベルやシールなどを貼った状態で、本製品に取り付けないでください。 データの消失、故障の原因となります。

## 無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)ご利用に関するご注意

■ 無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)について

電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所で使用しないでください。

磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります。 特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。

テレビ、ラジオなどに近いと、受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。 近くに複数の無線 LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)アクセスポイントが存在し、同じチャネルを使用していると、正しく 検索できない場合があります。

#### ■ 周波数帯域について

本製品の裏面に貼り付けられているシールの 2.4 DS4/OF4 は、この無線機器が 2.4GHz 帯を使用し、 変調方式として DS-SS、および OFDM を採用、干渉距離として 40m 以下であることを表します。

#### ■ 2.4GHz機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用 されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要し ない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュ ア無線局が運用されていないことをご確認ください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、
   速やかに使用周波数帯を変更するか、電波の発射を停止して、電波干渉をしないようにしてください。
- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な 電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた場合には、「富士ソフト モバイル端末 サポートセンター」までお問い合わせください。

#### ■ 5GHz機器使用上の注意事項

- ・ ご使用の機器が5GHzに対応していない場合は、2.4GHzを利用してください。
- 5GHzは電波法により、W52のチャネルは屋外で使用できません。5GHzを使用する場合は屋内で 使用してください。
- 本製品は無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)5GHz帯での干渉を避けるため、法令によりDFS機能を搭載しています。無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)5GHz帯利用中に気象レーダーなどの電波干渉が起きる可能性がある電波 を検知した場合は、DFS機能が動作し、電波干渉を起こさない無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)2.4GHz帯に自 動的に切り替わります。
- 本製品の電源ON、2.4GHzから5GHz(W56)に切り替えた際に、周囲に電波干渉を起こす気象 レーダーなどがないか1分間確認し、電波干渉を起こさないチャネルに接続します。本動作中は、 ディスプレイに動作中を示す画面が表示され、動作中は接続できません。

#### ■ セキュリティについて

無線 LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>) では、LAN ケーブルの代わりに電波を利用して、無線 LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>) 機器と無線 LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>) アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能になるという利点があります。その反面、電波が届く範囲内であれば、障害物を超えてすべ ての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を傍受されたり、不正 侵入されたりするおそれがあります。

本製品は、お買い上げ状態では「WPA2-PSK/WPA3-SAE (AES)」が設定されています。安全性 を考慮し、セキュリティプロトコルを変更せず、本製品をお使いになることをお勧めします。

#### ■ 電波障害自主規制について

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的 としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用され ると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

本製品は、VCCI協会の運用規定に基づく技術基準に適合しており、 その証は本製品のディスプレイで確認できます。

# その他の注意

- 本製品は、絶対に改造して使用しないでください。改造した機器を使用すると電波法に抵触します。
   本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証は本製品の
   本体内で確認できます。本製品のねじを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが
   無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触するため、
   絶対に使用しないでください。
- ご使用の接続機器と無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)、またはUSBテザリングで接続されている場合、接続機器 によっては、意図しないデータ通信料が発生する場合があるためご注意ください。
   使用しないときは、本製品の電源を切ってください。
- 本製品用の最新ソフトウェアの確認、および、その他各種サービスを確認するため、当社サーバーへのデータ通信が発生することがあります。本データ通信料はお客様のご負担になります。
- 海外利用について
- 本製品は、国際ローミングに対応しています。「ローミング設定」を「有効」にすることで、日本国内の 通信事業者契約のSIMカードまたはeSIMを海外で利用することができます。
- ・ 国際ローミング中は、データ通信料が非常に高額になる場合がありますのでご注意ください。
- 海外で無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)を利用する場合、国によって利用可能な周波数帯や通信方法が異なります。利用する国によっては罰せられる可能性があるため、利用可能な周波数帯や法規制について、ご利用前に必ずご確認ください。
- ・ ご利用のSIMカードまたはeSIMによっては、日本国内で利用する場合でも「ローミング設定」を 「有効」にする必要があります。
- ・ 海外で充電を行う場合、同梱されているACアダプタがご利用できない場合があります。 ご利用するACアダプタの規格にご注意ください。

# 1章 ご使用の前に

## 1.1 各部の名称





名称	はたらき		
1 ストラップホール	ストラップを取り付けます。		
2 ディスプレイ	各種状態を表示	します。	
S 電源ボタン	電源のON/OFI ディスプレイに引 機能	-の操作と 表示される各項目を「決定」するボタンです。 操作	
	電源ON		
	電源OFF     決定	電源ON状態で「電源ボタフ」長押し(3秒以上) ディスプレイに表示される各項目を選択して「電源ボタン」短押し	
4 LED	本製品の各種状態をLEDの点灯色で表します。 ※設定によってはLEDが点灯しない場合があります。		
	<ul> <li>点灯</li> <li>赤点滅</li> <li>SIM未</li> <li>赤点灯</li> <li>充電中</li> <li>緑点灯</li> <li>4G/3</li> <li>橙点灯</li> <li>ソフトワ</li> </ul>		
S USBコネクタ	付属のUSBケーブルを接続します。		
6 SELECTボタン	ディスプレイに表示される各項目を「選択」するボタンです。 メイン画面の状態で押すと、サブ画面を表示します。		
7 RESETボタン	電源がONの状態で押すと、再起動します。 電源がONの状態で7秒以上押し続けると設定がクリアされ、お買い上げ 時の状態に戻ります。		
8 nano SIMカード スロット	nano SIMカードを取り付けます。		

## 1.2 SIMカードの取り付け方/取り外し方

SIMカードは、電話番号などのお客様情報が記録されているICカードです。 本製品を使用するためには、SIMカードを取り付けるか、eSIMのアクティベーションを行う必要があり ます。SIMカードを取り付けていない場合、またはSIMカードを取り付けていない状態で、eSIMの アクティベーションが行われていない場合は、ネットワークに接続できません。 SIMカードの取り付け、取り外しは本製品の電源を切ってから行ってください。 本製品はnano SIMカードに対応しています。

# EXE

・nano SIMカードのIC部分に触れたり、傷をつけたりしないようにご注意ください。

- ・nano SIMカードを無理に取り付けたり、取り外したりすると故障の原因となります。
- ・nano SIMカードを逆向きに挿入すると故障の原因となります。
- ・nano SIMカードにシール等を張り付けた状態で取り付けると取り出せない原因となります。
- ・本製品の電源がONの状態でnano SIMカードを取り付けたり、取り外したりしないでください。 故障の原因となります。

・電池パックを取り付ける際は、電池パックの金属端子を本製品の金属端子に合わせて取り付けてください。 取り付ける向きを間違えると、故障の原因となります。

・SIMカードを取り扱う際は手袋を着用し、素手で触れないようにしてください。

### 1.2.1 SIMカードの取り付け方

- ▲製品の電源が入っているときは、「電源」ボタンを3秒以上押し続けて電源を切ります。 本製品にUSBケーブルが接続されているときは、取り外します。
- 2. 背面カバーを取り外します。(図1)(図2)

[背面カバーの取り外しまでの流れ]

(図1)



凹部



すきまを作り 矢印の方向に持ち上げる

(図2)

・背面カバーを取り外す際は、必要以上に力を入れないでください。
 背面カバーが破損するなど、けがや故障の原因になります。
 ・爪などを傷つけないようにご注意ください。

- 3 電池パックを取り外します。
   ※電池パックの取り外し方は、「<u>1.4.2 電池パックの取り外し方」</u>をご参照ください。
- **4** SIMカードの切り欠き部分を確認し、SIMカードスロット手前のくぼみ部分に置きます。(図3)
- 5 SIMカードを「カチッ」と音がするまでSIMカードスロットの中へスライドさせます。(図4) [SIM カードの取り付け方]





SIMカードを「カチッ」と 音がするまでSIMカードスロット の中へスライドさせます。SIMカードを

- 6 電源パックを取り付けます。
   ※電池パックの取り付け方は、「<u>1.4.1 電池パックの取り付け方」をご参照ください。</u>
- 7 背面カバーを取り付けます。

### 1.2.2 SIMカードの取り外し方

- ▲製品の電源が入っているときは、「電源」ボタンを3秒以上押して電源を切ります。 本製品にUSBケーブルが接続されているときは、取り外します。
- 2. 背面カバーを取り外します。
- **3** 電池パックを取り外します。 ※電池パックの取り外し方は、「<u>1.4.2 電池パックの取り外し方」</u>をご参照ください。
- **4** SIMカードを「カチッ」と音がするまで軽く押し込むと、SIMカードが弾き出されます。
- 5 SIMカードを取り外します。
- 6 電池パックを取り付けます。
   ※電池パックの取り付け方は、「<u>1.4.1 電池パックの取り付け方」</u>をご参照<ださい。</li>
- 7. 背面カバーを取り付けます。

## 1.3 eSIMのアクティベーション/消去

### 1.3.1 eSIMのアクティベーション

eSIMは、本製品にあらかじめ組み込まれた本体一体型のSIMです。 SIMカードを挿入することなく、eSIMの契約と設定のみでデータ通信をご利用いただけます。 以下を参照してeSIMのアクティベーションを行ってください。

#### 【必要なもの】

・モバイルデータ通信が利用できるスマートフォン

・スマートフォンアプリ「+F SmartApp」

※「+F SmartApp」のインストール方法は、「<u>5.2 スマートフォン用アプリ</u>」をご参照ください。 ・通信事業者から提供されるQRコードまたはアクティベーションコード

- 本製品とスマートフォンを無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)接続します。
   ※接続方法は、「<u>2章本製品との接続</u>」をご参照ください。
- **2** 「+F SmartApp」を起動します。
- 3.「+F SmartApp」の画面から
   「メニュー」>「eSIM設定」>「eSIMの追加」をタップします。
   ※「eSIM設定」押下後に、「+F FS045W設定ツール」の「ログインパスワード」の入力を求められた場合、

「ログインパスワード」を入力します。「ログインパスワード」を設定したことがない場合、 「+F FS045W設定ツール」から「ログインパスワード」を設定します。

**4** 画面の案内にしたがってeSIMのアクティベーションを実施します。

# E XE

・本製品には最大3個のeSIMをインストールすることが可能です。

•スマートフォンアプリ「+F SmartApp」以外では初回のeSIMのアクティベーションは行えませんのでご注意ください。

•「+F FS045W設定ツール」の初回ログイン時は、「ログインパスワード設定」、「プロファイル設定(APN設定)」、 「無線LAN設定」の設定ウィザード画面が表示されます。 ※詳細は、「3章 各種設定」をご参照ください。

### 1.3.2 eSIMの消去

eSIMの消去が必要になった場合は、以下を参照してeSIMの消去を行ってください。 eSIMの消去を行っても、回線のご契約は解約されませんのでご注意ください。eSIMの解約方法はご 契約の通信事業者へお問い合わせください。

また、本製品と接続した状態でスマートフォンまたはパソコンのWebブラウザからアクセスする本製品の 設定ツールからもeSIMの消去が可能です。設定ツールでeSIMを削除する方法は、

「<u>3.3.2 SIMカード/eSIM設定</u>」の「<u>eSIMアクティベーション/編集/削除</u>」をご参照ください。

【必要なもの】

- ・モバイルデータ通信が利用できるスマートフォン ・スマートフォンアプリ「+F SmartApp」
- 本製品とスマートフォンを無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)接続します。
   ※接続方法は、「<u>2章本製品との接続</u>」をご参照ください。
- 2.「+F SmartApp」を起動します。
   ※「+F SmartApp」のインストール方法は、「<u>5.2 スマートフォン用アプリ</u>」をご参照ください。
- **3.** [+F SmartApp]の画面から [メニュー] > [eSIM設定] > P2 + (eSIMes) + (eSIMes) + (feSIMes) + (fe

メモ

・消去したeSIMはご利用できませんのでご注意ください。 ・消去したeSIMを再度ご利用したい場合は、通信事業者にお問い合わせください。

## 1.4 電池パックの取り付け方/取り外し方

電池パックの取り付け/取り外し時は、必ず本製品の電源を切ってから行ってください。

### 1.4.1 電池パックの取り付け方

- ▲製品の電源が入っているときは、「電源」ボタンを3秒以上押して電源を切ります。 本製品にUSBケーブルが接続されているときは、取り外します。
- 2. 背面カバーを取り外します。(図1)(図2)

[背面カバーの取り外しまでの流れ]

(図1)



(図2)



すきまを作り 矢印の方向に持ち上げる

・背面カバーを取り外す際は、必要以上に力を入れないでください。
 ・背面カバーが破損するなどにしてけがや故障の原因になります。
 ・爪などを傷つけないようにご注意ください。

3 ■ 本製品の端子部と電池パックの端子を合わせ、左から右へスライドさせて取り付けてください。





### 1.4.2 電池パックの取り外し方

- ▲製品の電源が入っているときは、「電源」ボタンを3秒以上押して電源を切ります。 本製品にUSBケーブルが接続されているときは、取り外します。
- 2. 背面カバーを取り外します。
- 3. 本製品のくぼみ部分に指先をかけ、電池パックを手前に持ち上げて取り外します。



### 1.5 本製品の充電

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。 はじめてお使いになるときは必ず充電してからお使いください。

### 1.5.1 ACアダプタで充電する

- ▲製品のUSBコネクタにUSBケーブルを接続します。 USBケーブルは、ラベルに記載の「↑こちら側をモバイルルーターに挿して充電してください。」の指示に従って本製品のUSBコネクタに接続します。 ※温度検知機能が付いているため、発熱・発火の防止につながります。
- **2** USBケーブルのもう一方のコネクタをACアダプタに接続します。
- 3 ACアダプタのプラグを家庭用コンセントに差し込みます。 ※電池パックの取り付け/取り外し時は、必ず本製品の電源を切りUSBケーブルを取り外して ください。



# E XE

- ・充電は同梱のACアダプタとUSBケーブルを使用して充電してください。
- •充電時間は、本製品の使用状態や周囲の温度によって異なります。
- ・充電が完了すると、ディスプレイの電池残量表示が100%になります。
- ・「<u>バッテリー保護設定</u>」は電池パックの劣化を防ぐことができます。この設定を有効にすると、電池残量が70%で充電が停止します。詳細は「<u>3.7.5 電源設定</u>」をご参照ください。
- ・電源OFF状態での充電時には「バッテリー保護設定」は機能せず70%以上充電されます。
- ・必ず周囲温度0℃~35℃の範囲で充電を行ってください。
- ・電池パックの温度が、低温や高温の場合は電池パックの保護のために充電を停止する場合があります。
- ・電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短い場合などは、ご使用をおやめください。
- ・使用条件によっては、電池パックが膨れる場合があります。これはリチウムイオンポリマー電池の特性で、安全上の問題はありませんが、ご使用をおやめください。
- ・本製品の電源が切れている状態でACアダプタを接続すると、自動的に電源が入り、データ通信料が発生する場合が ありますのでご注意ください。また電池残量が少ない場合は、充電状態の画面を表示します。
- ・電源が切れた状態で充電をしたい場合、ACアダプタを接続後、「電源」ボタンを3秒以上押して電源をお切りください。
- ・電池残量がわずかな場合があるため、購入後に初めてご使用される場合は充電してからご使用してください。
- ・長期間の保管時は、本体から電池パックを抜いてください。本体に電池パックをセットしたまま保管すると、 電源OFFにした状態でも電池残量が減少していき、完全に放電された状態(電池残量が0%の状態)になる可能性が
- 電源の「TheOrANS CO電池残量が減少していき、先生に放電された状態、電池残量がのがの状態がになる可能性が あります。 ・長期間の保管時は、6か月おきに電池残量をご確認ください。本体から電池パックを抜いて保管しても、電池残量は
- 少しずつ減少していきます。完全に放電された状態(電池残量が0%の状態)を防止するために電池残量が30%未満と少ない場合は、40%まで充電してから保管してください。

## 1.6 ディスプレイの表示

ディスプレイ上で本製品の状態を確認できます。 メイン画面で「SELECT」ボタンを押下するとサブ画面に切り替わります。 サブ画面では「SELECT」ボタンでカーソルを移動し、「電源」ボタンでディスプレイに表示される各項 目を「決定」します。



	名称	表示	はたらき
1	通信事業者名		接続しているネットワークの「通信事業者名」を表示します。
2	接続ネットワーク、		ネットワークの受信レベルを4段階で表示します。
	受信レベルの状態	×	接続しているネットワークが「圏外」のときに表示します。
		4G	接続しているネットワークが「4G」のときに表示します。
		3G	接続しているネットワークが「3G」のときに表示します。
3	プロファイル名、		モバイル通信に使用している「プロファイル名」を表示します。ネットワーク
	メッセージ表示		に接続できない場合や操作が必要な場合に、案内や注意を表示します。
4	データ通信量		SIMカードまたはeSIMのデータ通信量を表示します。
			設定した「データ通信量最大値」を「/」の右側に表示します。
			出荷時は「」を表示します。データ通信量は目安であり、通信事業者が
			測定するデータ通信量と異なります。正確なデータ通信量はご契約の
			通信事業者へお問い合わせください。
6	5 時刻		ネットワークから取得した時刻を表示します。
6	USB接続状態	÷	USB接続で接続しているときに表示します。
		5	「+F 充電/LAN ステーション(別売)」に「接続中」のときに表示します。
7	Wi-Fi周波数	2.4GHZ	無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )の2.4GHzの「周波数」が「有効」のときに表示します。
		5GHz	無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )の5GHzの「周波数」が「有効」のときに表示します。
8	接続ユーザー数、 毎線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )	1	無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )に接続されている機器数を表示します。
	が の 状態		すべてのSSIDの状態が「無効」のときに表示します。
			「周波数」が5GHz(W52)のときに表示します。
		அ	5GHz(W52)利用中は屋外の利用が禁止されていることを表します。

名称	表示	はたらき
③ 電池残量		「電池残量」を表示します。
	<b>*</b>	充電中のときに表示します。
		「バッテリー保護設定」が「有効」なときに表示します。
	🗲 OUT	「バッテリー給電設定」が「有効」で、接続機器に給電していると きに表示します。
		バッテリーを外してACアダプタやUSB接続機器からの給電だ け(バッテリーレス)で使用しているときに表示します。
10 ローミング状態	۲	ローミング接続中のときに表示します。

#### ■サブ画面



名称	表示	はたらき
1 戻る	Ŧ	一つ前の画面を表示します。
2 Wi-Fi	<b>N</b>	「Wi-Fi」に関係する設定項目を表示します。
🕄 モバイル	<b>■</b> ■	「モバイル通信」に関係する設定項目を表示します。
4 設定	設定	「電源や言語などの動作」に関係する設定項目を表示します。
5 情報	<b>し</b> 情報	「バージョンや本体情報」に関係する設定項目を表示します。

### 1.7 初期セットアップの流れ

はじめてお使いになる場合は下記手順にて本製品をセットアップしてください。

#### 1.7.1 SIMカードをご利用の場合

- **1** SIMカードを取り付けます。 ※詳細は「<u>1.2.1 SIMカードの取り付け方</u>」をご参照ください。
- **2.** 電池パックを取り付けます。 ※詳細は「<u>1.4.1 電池パックの取り付け方</u>」をご参照ください。
- 本製品を充電します。
   ※詳細は「<u>1.5 本製品の充電</u>」をご参照ください。
- ▲ 本製品の電源をONにします。本製品が電源OFFの状態で、「電源」ボタンを1秒以上押し続けると、電源がONになります。電源がONになると、本体ディスプレイが点灯します。 ※詳細は「2.1 本製品の電源ON/OFFをする」」をご参照ください。
- 本製品に無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)またはUSBで機器を接続します。
   ※詳細は「<u>2章本製品との接続</u>」をご参照ください。
- 6 本製品に接続した機器でモバイルネットワークに接続できない場合は、本製品の設定をするために、本製品の設定ツールにアクセスします。
   ※詳細は「<u>3.1 +F FS045W設定ツールにアクセスする</u>」をご参照ください。
- **7** 本製品の設定ツールの「プロファイル設定(APN設定)」でプロファイルの新規作成を行います。 「新規」をクリックし、事業者から提供されたプロファイル情報を入力し「設定」をクリックします。 ※詳細は「<u>3.3.1 プロファイル設定(APN設定)</u>」をご参照ください。

### 1.7.2 eSIMをご利用の場合

- 電池パックを取り付けます。 ※詳細は「<u>1.4.1 電池パックの取り付け方</u>」をご参照ください。
- 本製品を充電します。
   ※詳細は「<u>1.5 本製品の充電</u>」をご参照ください。
- 3 本製品の電源をONにします。本製品が電源OFFの状態で、「電源」ボタンを1秒以上押し続けると、電源がONになります。電源がONになると、本体ディスプレイが点灯します。 ※詳細は「2.1 本製品の電源ON/OFFをする」をご参照ください。
- **4** 本製品に無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)またはUSBで機器を接続します。 ※詳細は「<u>2章 本製品との接続</u>」をご参照ください。
- 5 eSIMのアクティベーションを行います。 ※詳細は「<u>1.3 eSIMのアクティベーション/削除</u>」をご参照ください。
- 6 本製品に接続した機器でモバイルネットワークに接続できない場合は、本製品の設定をするために、本製品の設定ツールにアクセスします。
   ※詳細は「<u>3.1 +F FS045W設定ツールにアクセスする</u>」をご参照ください。
- 7 本製品の設定ツールの「プロファイル設定(APN設定)」でプロファイルの新規作成を行います。 「新規」をクリックし、事業者から提供されたプロファイル情報を入力し「設定」をクリックします。 ※詳細は「3.3.1 プロファイル設定(APN設定)」をご参照ください。

# 2章 本製品との接続

本製品の無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)接続とUSBケーブル接続の手順について説明します。

## 2.1 本製品の電源ON/OFFをする

- ▲製品が電源OFFの状態で、「電源」ボタンを1秒以上押し続けます。電源がONになり、 本体ディスプレイが点灯します。
- **2.** 本製品が電源ONの状態で、「電源」ボタンを3秒以上押し続けます。電源がOFFになり、 一定時間後に本体ディスプレイが消灯します。

# E XE

 ・連続通信時間は、電波を正常に受信できる状態で使用できる時間の目安です。使用環境や本製品の設定状況、 電波状況などにより変動します。また、充電と放電を繰り返すことで、徐々に短くなります。
 ・電源起動後に、警告が表示されます。警告内容に従いご利用ください。

・電源起動後に表示される警告は、「SELECT」ボタンを押下し、「電源」ボタンで「今後表示しない」を「決定」し、 チェックマークが表示された状態で「SELECT」ボタンを押下し、「電源」ボタンで「OK」を「決定」すると、以降は電源 起動後に表示されなくなります。
### 2.2 無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)で接続する(パスワード)

本製品に設定されている各SSIDの「パスワード」を使用して接続する方法です。 Windows 11のOS標準接続機能を例にして説明します。

- ▲製品の「電源」ボタンを1秒以上押し続けて電源をONにします。
- 2. パソコンの無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)機能をONにします。パソコンの無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)機能をONに する方法は機種ごとに異なるためご使用のパソコンの取扱説明書などをご確認ください。
- 3. デスクトップ画面の右下のタスクバーの[ 😡 🖵 🛜 ]を選択します。



4 「Wi-Fi接続の管理」の「≥」をクリックします。

হ >	* >	ц
使用可能	Bluetooth	機内モード
¢.	÷¢:-	<b>%</b> >
バッテリー 節約機能	夜間モード	アクセシビリティ
:ö:	•	
٩ •		
<b>1</b> 00%		

← Wi-Fi	
FS045W_XXXXXXXX セキュリティ保護あり	
✓ 自動的に接続	
	接続

6 パスワードを入力し、「次へ」をクリックします。
 ※各SSIDのパスワードは本製品ディスプレイ上のサブ画面の「」→「無線LAN接続情報」→「SSID1」または「SSID2」から確認できます。

$\leftarrow$	Wi-Fi	
<b></b>	FS045W_XXXXXXX セキュリティ保護あり	
	ネットワーク セキュリティ キ	ーの入力
	••••••	
	ルーターのボタンを押して接	に続することもできます。
	次へ	キャンセル

**7** 「接続済み、セキュリティ保護あり」と表示されていれば、接続完了です。 本製品ディスプレイ上のメイン画面から「接続ユーザー数」を確認し、正しく接続されていることを ご確認ください。

$\leftarrow$	Wi-Fi		
	FS045W_XXXXXXX 接続済み、セキュリティ保護あり	1	()
		切断	

### 2.3 無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)で接続する(QRコード)

本製品のディスプレイに表示されるQRコードを使用して、接続する方法です。 QRコードをスマートフォンなどの接続機器から読み込ませると、 簡単にSSID1/SSID2と無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)接続ができます。 本機能は、QRコードの読み取りを行うことのできる「+F SmartApp」などのアプリが必要になります。

 本製品のディスプレイからQR接続画面を表示します。
 ※QR接続画面は本製品ディスプレイ上のサブ画面の「
 」→「QR接続」→「SSID1」または「SSID2」から 確認できます。



- 2. 「+F SmartApp」の画面から「ルーター」>「QRコード」をタップしカメラを起動します。
- **3** 本製品のディスプレイに表示されているQRコードを読み取ります。

### E XE

・QRコードの読み取りはスマートフォンの「+F SmartApp」もしくは「標準カメラアプリ」から行ってください。

### 2.4 無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)で接続する(WPS)

WPS (Wi-Fi Protected Setup) は、本製品との接続を容易にする機能です。 WPS は無線 LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>) のセキュリティプロトコルが WPA、または WPA2 の場合のみ有効です。

- スマートフォンなどの接続機器からWPS接続の準備をします。 接続機器によって操作方法が異なります。 お使いの接続機器の取扱説明書をご覧ください。
- 2 本製品のディスプレイからWPS画面を表示します。 ※WPS画面は本製品ディスプレイ上のサブ画面の「♪」→「WPS接続」を選択します。 「WPS接続を開始しますか?」→「OK」からWPS接続を開始します。



3 本製品のディスプレイに「WPS接続に成功しました」と表示されたら、接続完了です。



### 2.5 USBケーブルで接続する

付属のUSBケーブルを本製品とパソコンに接続することで、USBテザリング機能により本製品と パソコンの接続ができます。

- ▲ 本製品の電源がONの状態でUSBケーブルを、本製品のUSBコネクタに水平に差し込みます。
- 2. USBケーブルのもう一方のUSBコネクタを、パソコンのUSBコネクタ端子に接続します。 パソコンが本製品を認識します。本製品を認識するまで時間がかかることがあります。

E XE

- ・本製品をパソコンに取り付けた状態でパソコンのスタンバイ、休止状態を行うと、パソコンが正常に動作しない場合 があります。スタンバイ、休止状態にする際は、必ず本製品を取り外してください。
- ・本製品をパソコンに取り付けた状態でパソコンの再起動、電源を入れたりすると、パソコンが正常に動作しない場合があります。再起動、電源を入れる場合は、必ず本製品を取り外してください。
- ・工場出荷時は「USBテザリング」が「有効」に設定されているため、本製品がモバイルデータ通信を行える状態でパソ コンに接続すると自動的にインターネットに接続されます。データ通信料が発生する場合があるため、ご注意ください。
- ・USBケーブル接続で通信を行わない場合は、「USBテザリング」を「無効」に設定してください。
- ⇒「<u>3.4.9 USBテザリング</u>」をご参照ください。

# 3章各種設定

### 3.1 +F FS045W設定ツールにアクセスする

本製品と接続した機器のWebブラウザで、本製品の各種設定ができます。

#### 3.1.1 設定ツールのアクセス方法

本製品の設定ツールにアクセスする方法です。

本製品と接続した状態でスマートフォンまたはパソコンのWebブラウザから下記URLをご入力ください。





・設定ツールにアクセスするIPアドレスは、お買い上げ時、「192.168.100.1」に設定されています。

#### 3.1.2 設定ツールの起動とログイン

本製品と無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)接続した機器のWebブラウザで、本製品の各種設定ができます。

Л	スワード パス	ワード		
	口 八	スワードを記憶す	3.	
		ログイン		

- ▲ 設定ツールにアクセスします。
- 2. パスワード欄にパスワードを入力します。
- 3. 「ログイン」をクリックします。

### ヨメモ

・初回ログイン時は、「ログインパスワード設定」、「プロファイル設定(APN設定)」、「無線LAN設定」の 設定ウィザード画面が表示されます。

#### 3.1.3 設定ツールの画面

	<b>≁</b> ₣ FS045W		100%	-4
6—	基本情報	接続情報		
•	モバイルネットワーク設定	SIM/eSIM状態 事業者名		
6	(A) LAN設定	データ使用状況	<ul> <li>国内〇 国際ローミング</li> </ul>	
	▶ ルータ設定	データ通信量 累積 データ通信量 1ヶ月	0.00KB 0.00KB	
	+F 充電/LAN ステーション 設定	データ通信量 3日間 データ通信量 1日	0.00KB 0.00KB	
	<b>染</b> <sub>象</sub> システム設定	接続時間 最終リセット日	00:00:00	
	₿ ソフトウェアアップデート	IMEI	81103030301143342418	
		ソフトウェアバージョン ICCID 電話番号	FS045W_	

1言語:+F FS045W設定ツールの表示言語を選択できます。

※表示言語は本製品のディスプレイからも選択できます。本製品ディスプレイ上のサブ画面の「♀」→「言語設定」から 選択できます。設定ツールの画面が開いている状態でディスプレイ上から言語を変更した場合は、設定ツールの画面 から再度言語を選択するか、ブラウザを更新する必要があります。

2取扱説明書:本書を設定ツールからダウンロードします。

3ログアウト:+F FS045W設定ツールからログアウトします。

⑤設定項目の一覧を表示しています。

❺現在選択されている設定項目を表示しています。

説明	説明
受信レベル	4G ▲G
通信方式	4G:通信状態、3G:通信状態
SIM	📑 :SIM正常認識 🔂 :SIM未挿入 🛄 :eSIM使用状態
無線LAN	A <sup>2.4GHz</sup> : 2.4GHz有効     A <sup>2.4GHz</sup> : 2.4GHz+2.4GHz有効     A <sup>2.4GHz</sup> : 2.4GHz+2.4GHz有効     A <sup>5GHz</sup> : 5GHz有効     CHz
ローミング通信	() :ローミング通信状態
電池残量	●       ●       ●       ※充電中は徐々に電池残量が増えます。         「多い」       ●       「少ない」

### 3.2 端末情報を確認する

#### 3.2.1 基本情報

#### 画面ナビ合 基本情報 > 接続情報

SIMカード/eSIM情報、データ通信量、接続台数の確認ができます。

<b>〕</b> 基本情報	接続情報	
● モバイルネットワーク設定	SIM/eSIM状態 事業者名	
<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	データ使用状況 データ通信量 累積 データ通信量 1ヶ月 データ通信量 3日間 データ通信量 1日 接続時間	<ul> <li>国内 C 国際ローミング</li> <li>D.00KD</li> <li>D.00KB</li> <li>D.00KF</li> <li>D.00KB</li> <li>D.00KB</li> <li>D.00KB</li> <li>D.00C00</li> </ul>
<b>2</b> >7+1,a <sub>2</sub>	最終リヤット日 IMEI ソフトウェアバージョン ICCID 電話番号	FS045W_
	DHCPIPアドレス WAN IPアドレス プライマリDNS セカンダリDNS SSID1	0.0.0.0 0.0.0.0 0.0.0.0 FS045W
	セキュリティモード 	WPAZ-P'SK(AES)/WPA3-SAE(AES)

表示項目	説明
SIMカード/eSIM状態	SIMカードとeSIMのどちらを利用しているかを表示します。
事業者名	接続中の事業者名を表示します。
データ使用状況	国内回線を利用したデータ通信量と国際ローミングを利用したデータ
	通信量のどちらを表示するかを選択します。
	データ通信量の累計を表示します。データ通信量は目安であり、
データ通信量 累計	通信事業者が測定するデータ通信量と異なります。
	正確なデータ通信量はご契約の通信事業者へお問い合わせください。
データ通信量 1ヶ月	ご利用月の1日~月末のデータ通信量を表示します。
データ通信量 3日間	当日を含む直近3日間のデータ通信量を表示します。
データ通信量 1日	当日のデータ通信量を表示します。
接続時間	電源をONにしてからのネットワーク接続累積時間を表示します。
最終リセット日	最後にデータ通信量リセットを行った日付を表示します。

表示項目	説明
IMEI	本製品のIMEIを表示します。
ソフトウェアバージョン	本製品のソフトウェアバージョンを表示します。
ICCID	現在利用中のSIMカード/eSIMのICCIDを表示します。
電話番号	SIMカード/eSIMに登録されている電話番号を表示します。
	※ご契約内容によっては表示されない場合があります。
EID	eSIMの識別番号を表示します。
	※eSIMをアクティベーションすると表示します。

表示項目	説明
DHCP IPアドレス	本製品のプライベートIPアドレスを表示します。
WAN IPアドレス	ネットワークから割り当てられたWAN IPアドレスを表示します。 インターネットに接続する際に利用します。
プライマリDNS	ネットワークから割り当てられたプライマリDNSを表示します。
セカンダリDNS	ネットワークから割り当てられたセカンダリDNSを表示します。
WAN IPv6アドレス	ネットワークから割り当てられたWAN IPv6アドレスを表示します。 インターネットに接続する際に利用します。
IPv6プライマリDNS	ネットワークから割り当てられたIPv6プライマリDNSを表示します。
IPv6セカンダリDNS	ネットワークから割り当てられたIPv6セカンダリDNSを表示します。

表示項目	
SSID1	SSID1のSSIDを表示します。
セキュリティモード	SSID1のセキュリティモードを表示します。
SSID2	SSID2のSSIDを表示します。
	※「SSID2無線LAN設定」を「有効」にすると表示します。
セキュリティモード	SSID2のセキュリティモードを表示します。
	※「SSID2無線LAN設定」を「有効」にすると表示します。

表示項目	説明
接続ユーザー数	本製品に接続されている機器数を表示します。

#### 3.2.2 接続機器情報

画面ナビ合 基本情報 > 接続機器情報

本製品と接続している機器の情報が確認できます。

1 基本情報	接続機器—暫						
接続情報	. 1901-1901-190	按视悦岙 <sup>一</sup> 見					
接結機器情報							
15.496 060 (F) +B.	接続機器名	IPアドレス	MACアドレス	接続形態	<b></b>		
🌐 モバイルネットワーク設定	8110303030145345418	8110303030145342418	81-0203030140342418	8110303030140			
(小) LAN設定							

表示項目	説明
接続機器名	本製品に接続されている機器名を表示します。
IPアドレス	接続されている機器に割り当てられているIPアドレスを表示します。
MACアドレス	本製品に接続されている機器のMACアドレスを表示します。
接続形態	接続されている機器の接続形態(Wi-Fi/USB/Ethernet)を表示します。
接続時間	本製品に接続されてからの経過時間を表示します。



 ・本製品と接続した機器によっては接続機器名が認識されない場合があります。
 接続機器名が認識されない場合、接続機器名は「unknown」を表示します。
 ・「+F 充電/LAN ステーション(別売)」を使用して、パソコンなどに有線LANケーブルを接続して利用する場合に 接続形態に「Ethernet」を表示します。

### 3.3 モバイルネットワークに関する設定をする

#### 3.3.1 プロファイル設定(APN設定)

#### 画面ナビ モバイルネットワーク設定 > プロファイル設定(APN設定)

SIMカードとeSIMを利用するために必要な、プロファイル設定を行います。

1 基本情報	プロファイル設定(APN設定)		
● モバイルネットワーク設定	プロファイル設定	プロファイルの自動設定 🗸	
プロファイル設定(APN設定)			
SIMカード/eSIM設定		新規 設定 キャンセル	
SIMカード/eSIM切替設定			
ネットワーク設定			

表示項目	説明	設定値	初期値
プロファイル設定	「プロファイルの自動設定」を選択した場 合は、製品に搭載されたプロファイルを 使用して自動的に接続操作を行います。 登録されているプロファイルを選択した 場合は、選択したプロファイルを使用し て接続操作を行います。	プロファイルの自動設定 ※設定されたプロファイル 名が表示されます。	プロファイルの 自動設定

# J×£

- ・プロファイル設定は最大20件まで追加できます。
- ・プロファイルの自動設定を選択して接続した場合、搭載されたプロファイルが設定され、プロファイル設定のリストに 表示されるようになります。
- ・プロファイルの自動設定は、接続までに時間がかかる場合があります。
- ・自動設定動作中は、ディスプレイ上に「APN自動設定中」と表示します。
- ・プロファイルの自動設定で接続できない場合、ディスプレイ上に「APN設定を確認」と表示します。
- ・プロファイルの自動設定で接続できない場合、次ページの「プロファイルの新規作成」をご参照ください。

■ プロファイルの新規作成/編集/削除

1 基本情報	プロファイル設定(APN設定)				
● モバイルネットワーク設定	プロファイル設定		~		
プロファイル設定(APN設定)	プロファイル名				
SIMカード/eSIM設定	ユーザー名				
SIMカード/eSIM切替設定	パスワード				
ネットワーク設定	APN				
4G/3Gバンド設定	認証方式	CHAP	~		
データ通信量設定	接続方式	IPv4/v6	~		
PINコード設定					
PING応答設定		新規 削除	設定キャンセル		

- 1 新規プロファイルを作成する場合は、「新規」をクリックします。
- 2. 事業者から提供されたプロファイル情報を各設定項目に入力します。
- 3. 「設定」をクリックします。
- 4 作成されたプロファイルを編集する場合は、編集したいプロファイルを「プロファイル設定」の プロファイルリストから選択して編集し、「設定」をクリックします。 ※製品に搭載されたプロファイルを使用して自動的に接続操作を行う場合は、 「プロファイルの自動設定」を選択してください。
- 5. 作成されたプロファイルを削除する場合は、削除したいプロファイルを「プロファイル設定」の プロファイルリストから選択して「削除」をクリックします。 ※現在設定中のプロファイルは削除できません。

設定項目	説明	設定値	初期値
プロファイル名	任意の「プロファイル名」を入力しま	半角英数字記号	-
	す。	最大64文字	
ユーザー名	事業者から指定された「ユーザー名」	半角英数字記号	—
	を入力します。	最大64文字	
パスワード	事業者から指定された「パスワード」	半角英数字記号	—
	を入力します。	最大64文字	
APN	事業者から指定された「APN」を入	半角英数字記号(「.」、「-」)	-
	力します。	最大62文字	
認証方式	事業者から指定された「認証方式」	СНАР	СНАР
	を設定します。	PAP	
接続方式	事業者から指定された「接続方式」	IPv4/v6	IPv4/v6
	を設定します。	IPv4	
		IPv6	

#### 3.3.2 SIMカード/eSIM設定

#### 画面ナビ G モバイルネットワーク 設定 > SIMカード/eSIM設定

SIMカードとeSIMの選択と、接続するプロファイルの選択やeSIMの設定を行います。

#### SIMカードを利用する

SIMカードを選択し、接続するSIMカードのプロファイルの選択を行います。

1 基本情報	SIMカード/eSIM設定			
● モバイルネットワーク設定	SIMカード/eSIM設定	● SIM ○ eSIM		
プロファイル設定(APN設定)	プロファイル設定	プロファイルの自動設定 🖌		
SIMカード/eSIM設定				
SIMカード/eSIM切替設定		設定		
ネットワーク設定				

表示項目	説明	設定値	初期値
SIMカード/ eSIM設定	SIMカード/eSIMの選択をします。	SIMカード	SIMカード
プロファイル設定	「プロファイルの自動設定」を選択した場 合は、製品に搭載されたプロファイルを 使用して自動的に接続操作を行います。 登録されているプロファイルを選択した 場合は、選択したプロファイルを使用し て接続操作を行います。	プロファイルの自動設定 ※設定されたプロファイル名 が表示されます。	プロファイル の自動設定

- 1 「SIMカード/eSIM設定」から「SIMカード」を選択します。
- 2. 「プロファイル設定」から「プロファイルの自動設定」または設定済のプロファイル名を選択します。
- 3. 「設定」をクリックします。
- **4** プロファイルを新規で作成する場合は、「プロファイル設定(APN設定)」から作成してください。 詳細は「<u>3.3.1 プロファイル設定(APN設定)</u>」をご参照ください。

#### eSIMを利用する

eSIMを選択し、接続するeSIMの設定やアクティベーションを行います。 ※eSIMのアクティベーションが行われていない場合、eSIMの設定を行うことはできません。 ※初回のeSIMのアクティベーションはスマートフォンアプリ「+F SmartApp」で行う必要があります。 詳細は「1.3.1 eSIMのアクティベーション」をご参照ください。

1 基本情報	SIMカード/eSIM設定							
モバイルネットワーク設定	SIM力	ード/eSIM設定	ଁ ଆ	M 🖲 eSIM				
プロファイル設定(APN設定)	eSIM	躍択	Sam	ple		~		
SIM/eSIM設定	eSIMậ	<u>占</u>	Sam	ble				
SIM/eSIM自動切替設定	プロフ	アイル設定	プロ	ファイルの自	動設定	~		
ネットワーク設定								
4G/3Gバンド設定						設定		
データ通信量								
PINコード設定	eSIM	1アクティベーション			_			
PING応答設定					eSIM	の追加		
MTU設定	eSIM名	ICCID		電話番号	状態	編集	削除	*
DDNS設定	Sample	891030000014004	2418		有効	編集	削除	
(P) LAN設定								
▶ ルータ設定								
<ul> <li>+F 充電/LAN ステーション</li> <li>設定</li> </ul>	4						•	Ŧ

表示項目	説明	設定値	初期値
SIMカード/ eSIM設定	SIMカード/eSIMの選択をします。	SIMカード eSIM	SIMカード
eSIM選択	eSIMの選択をします。 ※最大3個のアクティベーションされた eSIMから選択できます。	※設定されたeSIM名が表示 されます。	_
eSIM名	アクティベーションされたeSIMの名称 を設定します。	※設定されたeSIM名が表示 されます。	_
プロファイル設定	接続するプロファイルを選択します。 「新規」を選択した場合は、事業者から 指定された情報を入力します。 「プロファイルの自動設定」を選択した 場合は、製品に搭載されたプロファイ ルを使用して自動的に接続操作を行い ます。	プロファイルの自動設定 ※設定されたプロファイル名 が表示されます。	プロファイル の自動設定

表示項目	説明	設定値	初期値
eSIMアクティベーション	eSIMのアクティベーションをするための	※「LPA:」から始ま	—
	アクティベーションコードを入力します。	るアクティベーション	
	※手順は次ページの「eSIMアクティベー	コードを入力します。	
	ション」をご参照ください。		
ICCID	選択したeSIMのICCIDを表示します。	—	—
電話番号	選択したeSIMの電話番号を表示しま	—	—
	す。		
状態	eSIMの状態を表示します。	—	—
	有効:現在選択されているeSIM		
	無効:現在選択されていないeSIM		
	同時に複数のeSIMを有効にすることは		
	できません。		

- 「SIMカード/eSIM設定」から「eSIM」を選択します。
- **2** 「eSIM選択」からご利用になる「eSIM名」を選択します。
- 3. 「eSIM名」を変更したい場合、「eSIM名」で任意の名称を入力します。
- **4** 「プロファイル設定」から「プロファイルの自動設定」または登録されている「プロファイル名」を選択します。
- 5. 「設定」をクリックします。
- **6** プロファイルを新規で作成する場合は、「プロファイル設定(APN設定)」から作成してください。 詳細は「<u>3.3.1 プロファイル設定(APN設定)</u>」をご参照ください。

#### ■ eSIMアクティベーション/編集/削除

eSIMのアクティベーションを行います。

※初回のeSIMのアクティベーションはスマートフォンアプリ「+F SmartApp」で行う必要があります。 詳細は「<u>1.3.1 eSIMのアクティベーション</u>」をご参照ください。

※「SIMカード/eSIM設定」の画面からeSIMのアクティベーションを行う場合、eSIMのモバイルデータ 通信でネットワークに接続できる必要があります。

※eSIMのアクティベーションが行われていない場合、eSIMの設定を行うことはできません。

1 基本情報	SIMカード/eSIM設定							
● モバイルネットワーク設定	SIM力	— ド/eSIM設定	⊖ s⊫	M 💿 eSIM				
プロファイル設定(APN設定)	eSIM)	羅択	Sam	ple		~		
SIM/eSIM設定	eSIM⋨	Ž	Samp	ole				
SIM/eSIM自動切替設定	プロフ	アイル設定	プロ	ファイルの自	動設定	~		
ネットワーク設定								
4G/3Gバンド設定						設定		
データ通信量								
PINコード設定	eSIM	1アクティベ <b>ー</b> ション			_			
PING応答設定					eSIM	の追加		
MTU設定	eSIM名	ICCID		電話番号	状態	編集	削除	
DDNS設定	Sample	891030000014034	2418		有効	編集	削除	

┫■ eSIMを選択し、モバイルデータ通信ができることを確認します。

**2**』 「eSIMアクティベーション」に「LPA:」から始まるアクティベーションコードを入力します。

3. 「eSIMの追加」をクリックします。

**4** アクティベーションが完了するとeSIMリストにアクティベーションされたeSIMが表示されます。

- 5. 編集したいeSIMの「編集」をクリックすると「eSIM名」と「状態」を設定できます。
- 6 削除したいeSIMの「削除」をクリックするとeSIMを削除できます。

# ⊒ × E

・eSIMのモバイルデータ通信でネットワークに接続できない場合は、プロファイル設定が正しいかご確認ください。 ・本製品には最大3個のeSIMをインストールすることが可能です。

・スマートフォンアプリ「+F SmartApp」以外では初回のeSIMのアクティベーションは行えませんのでご注意ください。初回のeSIMのアクティベーション方法は、「<u>1.3.1 eSIMのアクティベーション</u>」をご参照ください。

・「SIMカード/eSIM設定」でeSIMのアクティベーションを行う場合、事前にeSIMのアクティベーションが完了し、 eSIMのモバイルデータ通信を使ってネットワークに接続できる状態である必要があります。

eSIMのアクティベーションは、SIMカードを選択している状態では行えませんのでご注意ください。

- ・eSIMの削除は「状態」が「有効」のときには行えませんのでご注意ください。
- ・削除したeSIMはご利用できませんのでご注意ください。
- ・削除したeSIMを再度ご利用したい場合は、通信事業者にお問い合わせください。

#### 3.3.3 SIMカード/eSIM切替設定

#### 画面ナビ会 モバイルネットワーク設定 > SIMカード/eSIM切替設定

SIMカード/eSIMを自動的に切り替える設定を行います。

「SIMカード/eSIM切替設定」を有効にすることで「通信状態」や「データ通信量・日時」の設定に応じて SIMカードとeSIMの自動切替を行うことができます。

1 基本情報	SIMカード/eSIM切替設定				
● モバイルネットワーク設定	SIMカード/eSIM切替設定	無効	~		
プロファイル設定(APN設定)					
SIMカード/eSIM設定		適用	キャンセル		
SIMカード/eSIM切替設定					
ネットワーク設定					

#### ■ SIMカード/eSIM切替設定

表示項目	説明	設定値	初期値
SIMカード/eSIM切替設定	SIMカードとeSIMの自動切替を	無効	無効
	行うための条件を選択します。	通信状態	
		データ通信量・日時	

「SIMカード/eSIM切替設定」では、「通信状態」と「データ通信量・日時」のどちらかの切替方法を設定できます。

「通信状態」では、「圏外・障害時切替」と「優先切替」の2つの切替方法を設定できます。

「データ通信量・日時」では「データ使用制限」と「スケジュール設定」の2つの切替方法を設定できます。



#### 【通信状態】

【圈外·障害時切替】

「疎通確認アドレス」に設定したアドレスに対してPINGを送信し、通信の確認を行います。

設定した時間内に通信確認ができない場合は、「SIMカードからeSIM切替」または

「eSIMからSIMカード切替」が動作します。

※圏外エリアに移動した際や通信障害が発生した際に、自動的に切り替える設定が可能です。 【SIMカードからeSIM切替】

設定した時間内に通信確認ができない場合に自動的にeSIMに切り替えます。

【eSIMからSIMカード切替】

設定した時間内に通信確認ができない場合に自動的にSIMカードに切り替えます。

#### 【優先切替】

「優先SIM設定」に設定したSIMカードまたはeSIMに優先的に切り替えることが可能です。 優先切替は「無通信検知」と「時間経過」の2つの設定からどちらかの切替方法を選択します。 ※「通信状態」の設定項目内で設定します。

#### 【無通信検知】

設定した時間内に通信がない場合に自動的に優先SIMに切り替えます。

【時間経過】

設定した時間が経過した場合に自動的に優先SIMに切り替えます。



【データ通信量・日時】

【データ使用制限】

設定した最大値までデータ通信を使用すると、SIMカードまたはeSIMを切り替えます。

【スケジュール設定】

設定した日時に自動的にSIMカードまたはeSIMを切り替えます。

#### ■ 圏外・障害時切替でSIMカード/eSIMの自動切替をする

設定した時間内に通信確認ができない場合に、SIMカード/eSIMを自動的に切り替える機能です。

1 基本情報	SIMカード/eSIM切替設定				
● モバイルネットワーク設定	SIMカード/eSIM切替設定	通信状態	~		
プロファイル設定(APN設定)	圏外・障害時切替				
SIMカード/eSIM設定	SIMカードからeSIM切替	5分間	*		
SIMカード/eSIM切替設定	eSIMからSIMカード切替	5分間	~		
ネットワーク設定	疎通確認アドレス				
4G/3Gバンド設定		確認			
データ通信量設定	優先切替				
PINコード設定	優先SIM設定	無効	~		
PING応答設定					
MTU設定		適用 丰1	ァンセル		

1. 「SIMカード/eSIM切替設定」から「通信状態」を選択します。

「SIMカードからeSIM切替」または「eSIMからSIMカード切替」を行う時間を選択します。

2. 3. 「疎通確認アドレス」に疎通確認を行うためのアドレスを入力します。 ※アドレスを入力後、「確認」をクリックすると「OK」または「NG」の結果が表示されます。 「NG」の場合は、モバイルデータ通信ができない状態であるか、アドレスが誤っている可能性があ ります。通信設定およびアドレスが正しいかご確認ください。

4. 「適用」をクリックします。

表示項目	説明	設定値	初期値
SIMカード/	SIMカードとeSIMの自動切替を行うための条件	無効	無効
eSIM切替設定	を選択します。	通信状態	
		データ通信量・日	
		時	
SIMカードから	SIMカードからeSIMへの切り替えの判断時間を	無効	5分間
eSIM切替	設定します。	1分間 ~ 60分間	
		「1分間」を除き、5分刻	
。 CTMからCTM	。 STMからSTMカード A の切り抜きの判断時間を	みで設定か可能です。 毎	「公明」
621MW	eSIMからSIMカートへの切り皆えの判断时间を	無効	5万间
カード切替	設定します。	1分間 ~ 60分間	
		「1分間」を除き、5分刻	
		みで設定が可能です。	
疎通確認アドレス	サーバーアドレスを設定します。	0~255の4組	-
	設定したサーバーアドレス(IPv4)に対してPING	の数字	
	を送信し、通信が可能かを確認します。		
優先SIM設定	優先的に使用するSIMカードまたはeSIMを選択	無効	無効
	します。この設定を行うと、指定された切替方法に	SIMカード	
	従って、優先でないSIMカードまたはeSIMを使用		
	している場合に、優先設定されたSIMカードまたは	eSIM	
	eSIMに切り替えます。		

表示項目	説明	設定値	初期値
切替方法	「優先SIM設定」で「SIMカード」または「eSIM」を選択した とき、「優先SIM設定」の切替方法を選択します。 詳細は次ページの「優先SIM設定でSIMカード/eSIMの 自動切替をする」をご参照ください。	無通信検知 時間経過	無通信検知
切替時間	「優先SIM設定」で「SIMカード」または「eSIM」を選択した とき、選択した「切替方法」の優先SIMカードへ切り替える 判断時間を設定します。 詳細は次ページの「優先SIM設定でSIMカード/eSIMの 自動切替をする」をご参照ください。	5分間 30分間 1時間 3時間 6時間 12時間 24時間	3時間

#### 設定例①

「SIMカードからeSIM切替」を「10分間」、 「eSIMからSIMカード切替」を「5分間」に設定した場合

表示項目	説明	設定値
SIMカード/eSIM切替設定	SIMカードとeSIMの自動切替を行うための条	通信状態
	件を選択します。	
SIMカードからeSIM切替	SIMカードからeSIMへの切り替えの判断時間	10分間
	を設定します。	
eSIMからSIMカード切替	eSIMからSIMカードへの切り替えの判断時間	5分間
	を設定します。	
疎通確認アドレス	サーバーアドレスを設定します。	※疎通可能な
	設定したサーバーアドレスに対してPINGを送信	サーバーアドレス
	し、通信の確認を行います。	



# E XE

・SIMカードまたはeSIMへの自動切替は、設定されたサーバアドレスに対してPINGを送信し、通信の確認を行います。設定した切替時間を経過しても通信の確認ができない場合、自動的に切り替えが行われます。

例: eSIMを利用中に10分間通信の確認ができなかった場合、SIMに自動的に切り替わります。

・SIMカードまたはeSIMに切り替えた後、圏外などで通信ができない場合は、自動的に元のSIMカードまたはeSIM に戻ります。再度通信状態の判定を行いますが、本製品が同一の場所にいる場合は判定を行わない場合があります。

#### ■ 優先SIM設定でSIMカード/eSIMの自動切替をする

優先的に利用したいSIMカード/eSIMを設定し、通信状態や時間に応じて自動的にSIMカード/eSIM を切り替える機能です。

1 基本情報	SIMカード/eSIM切替設定				
● モバイルネットワーク設定	SIMカード/eSIM切替設定	通信状態	~		
プロファイル設定(APN設定)	圏外・障害時切替				
SIMカード/eSIM設定	SIMカードからeSIM切替	5分間	*		
SIMカード/eSIM切替設定	eSIMからSIMカード切替	5分間	~		
ネットワーク設定	疎通確認アドレス				
4G/3Gバンド設定		確認			
データ通信量設定	優先切替				
PINコード設定	優先SIM設定	SIMカード	*		
PING応答設定	切替方法	無通信検知	*		
MTU設定	切替時間	3時間	*		
DDNS設定					
(文) LAN設定		適用	キャンセル		

■「SIMカード/eSIM切替設定」から「通信状態」を選択します。

「通信状態」の設定をします。
 「優先SIM設定」から「SIMカ

「優先SIM設定」から「SIMカード」または「eSIM」を選択します。

4 「切替方法」に「無通信検知」または「時間経過」を設定します。

5. 優先SIMへの「切替時間」を設定します。

6 「適用」をクリックします。

■ 設定例2

#### 優先SIM設定で「SIMカード」、切替方法で「無通信検知」、 切替時間で「30分」を設定した場合

表示項目	説明	設定値
SIMカード/eSIM	SIMカードとeSIMの自動切替を行うための条件を選択しま	通信状態
切替設定	す。	
SIMカードから	SIMカードからeSIMへの切り替えの判断時間を設定します。	10分間
eSIM切替		
eSIMから	eSIMからSIMカードへの切り替えの判断時間を設定します。	5分間
SIMカード切替		
	サーバーアドレスを設定します。	※疎通可能な
アドレス確認	設定したサーバーアドレスに対してPINGを送信し、通信の確	サーバーアドレス
	認を行います。	
優先SIM設定	優先的に使用するSIMカードまたはeSIMを選択します。	SIMカード
	この設定を行うと、指定された切替方法に従って、	
	優先でないSIMカードまたはeSIMを使用している場合に、	
	優先設定されたSIMカードまたはeSIMに切り替えます。	
切替方法	「優先SIM設定」の切替方法を選択します。	無通信検知
切替時間	選択した切替方法の優先SIMへ切り替える判断時間を設定し	30分間
	ます。	



メモ

・「無通信検知」を設定した場合、「優先SIM設定」の切り替えはデータ通信が発生していないときに行われます。
・無通信状態が設定した「切替時間」を経過すると、優先SIMへ自動的に切替動作が行われます。
・優先SIMに切り替えた後、圏外などで通信ができない場合は、自動的に元のSIMカードまたはeSIMに戻ります。
再度、「無通信検知」の判定を行いますが、本製品が同一の場所にいる場合は、判定を行わない場合があります。

 設定例③
 優先SIM設定で「SIM」、切替方法で「時間経過」、切替時間で「30分」を 設定した場合

表示項目	説明	設定値
SIMカード/	SIMカードとeSIMの自動切替を行うための条件を選択します。	通信状態
eSIM切替設定		
SIMカードから	SIMカードからeSIMへの切り替えの判断時間を設定します。	10分間
eSIM切替		
eSIMから	eSIMからSIMカードへの切り替えの判断時間を設定します。	5分間
SIMカード切替		
	サーバーアドレスを設定します。	※疎通可能な
アドレス確認	設定したサーバーアドレスに対してPINGを送信し、通信の確認を	サーバーアドレス
	行います。	
優先SIM設定	優先的に使用するSIMカードまたはeSIMを選択します。この設定	SIMカード
	を行うと、指定された切替方法に従って、優先でないSIMカード	
	またはeSIMを使用している場合に、優先設定されたSIMカード	
	またはeSIMに切り替えます。	
切替方法	「優先SIM設定」の切替方法を選択します。	時間経過
切替時間	選択した切替方法の優先SIMへ切り替える判断時間を設定します。	30分





・「時間経過」を設定した場合、優先SIMへの切り替えは設定した時間が経過すると優先SIMへ自動的に切替動作が 行われます。

・優先SIMに切り替えた後、圏外などで通信ができない場合は、自動的に元のSIMカードまたはeSIMに戻ります。

#### ■ データ通信量・日時でSIMカード/eSIMの自動切替をする

データ通信量・日時で自動的にSIMカード/eSIMを切り替えます。

1 基本情報	SIM力一	ド/eSIM切	]替設定			
● モバイルネットワーク設定	SIMカード/e	eSIM切替設定	データ通信量・	日時	~	
プロファイル設定(APN設定)	データ使用	制限 🖌				
SIMカード/eSIM設定	SIMカードラ	データ使用制限	500		MB	~
SIMカード/eSIM切替設定	eSIMデータ	使用制限	500		MB	•
ネットワーク設定						
4G/3G/(ンド設定	スケジュー	ル設定 🖌 🖌	Sim	eSi	m	
データ通信量設定	日曜日	SIM 🗸	0 : 0	-	23 : 5	9
PINコード設定	月曜日	SIM ¥	0 . 0	- 1	23 5	9
PING応答設定	737214		•		20 . 0	
MTU設定	火曜日	SIM ¥	0 : 0	-	23 : 5	9
DDNS設定	水曜日	SIM 🗸	0 : 0	-	23 : 5	9
(Y) LAN設定	木曜日	SIM ¥	0 : 0	- [	23 : 5	9
▶ ルータ設定	金曜日	SIM ¥	0 : 0	- [	23 : 5	9
<ul> <li>+F 充電/LAN ステーション</li> <li>設定</li> </ul>	土曜日	SIM ¥	0 : 0	- [	23 : 5	9
🗘 システム設定						
₿ ソフトウェアアップデート			適用	<b>+</b> †	ッンセル	

- ■「SIMカード/eSIM切替設定」から「データ通信量・日時」を選択します。
- 2. 「データ使用制限」と「スケジュール設定」の設定をします。
  - どちらか、または両方設定することが可能です。
- 3. 「適用」をクリックします。

表示項目	説明	設定値	初期値
SIMカードデータ	SIMカードからeSIMに切り	1 ~ 999 MB	500MB
使用制限	替えるデータ通信量の上限値	1 ~ 999 GB	
	を設定します。	1 ~ 999 TB	
eSIMデータ	eSIMからSIMカードに切り	1 ~ 999 MB	500MB
使用制限	替えるデータ通信量の上限値	1 ~ 999 GB	
	を設定します。	1 ~ 999 TB	
日曜日~土曜日	SIMカード/eSIMを選択し	SIMカード	SIMカード
	ます。	eSIM	
		※設定されたeSIM名が表示されます。	
	利用する時刻を設定します。	00:00 ~ 23:59	00:00 ~ 23:59

■ 設定例①

「データ使用制限」でSIMカード/eSIMの自動切替をする

表示項目	説明	設定値
SIMカードデータ	SIMカードからeSIMに切り替えるデータ通信量の上限値	3GB
使用制限	を設定します。	
eSIMデータ	eSIMからSIMカードに切り替えるデータ通信量の上限値	3GB
使用制限	を設定します。	
スケジュール設定	「スケジュール設定」または「無効」を選択します。	無効





# 設定例② 「スケジュール設定」でSIMカード/eSIMの自動切替をする

表示項目	説明	設定値
データ使用制限	「データ使用制限」または「無効」を選択します。	無効
日曜日 ~ 土曜日	SIMカード/eSIMを選択します。	eSIM
	利用する時刻を設定します。	8:00 ~ 16:00



スケジュール設定

E XE

・本製品の時刻は、4G/3G通信により取得されます。

時刻を取得していない場合は、「スケジュール設定」による自動切替は動作しません。

### 設定例③ 「データ使用制限」と「スケジュール設定」の両方でSIMカード/eSIMの 自動切替をする

表示項目	説明	設定値
SIMカードデータ	SIMカードからeSIMに切り替えるデータ通信量の上限値	3GB
使用制限	を設定します。	
eSIMデータ	eSIMからSIMカードに切り替えるデータ通信量の上限値	3GB
使用制限	を設定します。	
日曜日 ~ 土曜日	SIMカード/eSIMを選択します。	eSIM
	利用する時刻を設定します。	8:00 ~ 16:00



メモ

・「データ使用制限」と「スケジュール設定」を両方設定した場合、「データ使用制限」で自動切替が動作した後、 「スケジュール設定」による自動切替は動作しません。

#### 3.3.4 ネットワーク設定

#### 画面ナビ モバイルネットワーク設定 > ネットワーク設定

ネットワークに関する設定を行います。

1 基本情報	ネットワーク設定		
● モバイルネットワーク設定	ネットワークモード	4G	~
プロファイル設定(APN設定)	ローミング設定	○ 有効 ● 無効	?
SIMカード/eSIM設定		設定	
SIMカード/eSIM切替設定	ネットワーク検索	● 自動○ 手動	?
ネットワーク設定		設定	
4G/3G/(ンド設定			

設定項目	説明	設定値	初期値
ネットワークモード	ネットワークの通信方式を設定します。	4G/3G	4G
		4G	
		4G(FD)	
		4G(TD)	
ローミング設定	ローミング設定の「有効」/「無効」を設定	有効	無効
	します。「無効」の場合はローミング環境	無効	
	では利用できません。		
ネットワーク検索	ネットワークの検索方法を指定します。	自動	自動
	「手動」に設定すると、周辺のネットワーク	手動	
	を検索して手動で選択できます。		

# E XE

・海外で利用する場合は、「ローミング設定」を「有効」にする必要があります。
 また、3Gサービスが行われている国では、「ネットワークモード」を「4G/3G」に変更することを推奨します。
 ・ご利用のSIMカードによっては、日本国内で利用する場合でも「ローミング設定」を「有効」にする必要があります。

#### 3.3.5 4G/3Gバンド設定

#### 画面ナビ モバイルネットワーク設定 > 4G/3Gバンド設定

使用するネットワークのバンドに関する設定を行います。

1 基本情報	4G/3Gバンド設定
● モバイルネットワーク設定	4Gバンド設定
プロファイル設定(APN設定)	🗹 B5 🗹 B8 🗹 B11 🗹 B12
SIMカード/eSIM設定	🗹 B17 🗹 B18 🗹 B19 🗹 B21
SIMカード/eSIM切替設定	<ul> <li>✓ B26 ✓ B28 ✓ B39 ✓ B41</li> <li>設定</li> <li>キャンセル</li> </ul>
ネットワーク設定	
4G/3Gバンド設定	

設定項目	説明	設定値	初期値
4Gバンド設定	4G通信で使用するバンドを設定します。	B1、B2、B3、B4、B5、	※すべて選択
		B8、B11、B12、B17、	されています。
		B18、B19、B21、B26、	
		B28、B39、B41	
3Gバンド設定	3G通信で使用するバンドを設定します。	B1、B2、B4、B5、B6、B8	※すべて選択
			されています。



・「4G(TD)」を設定した場合、B39、B41のみ接続されます。

・「4G(FD)」を設定した場合、B39、B41には接続されません。

・「4G」を設定した場合、「TD」と「FD」両方に接続されます。

•「4Gバンド設定」「3Gバンド設定」を変更した場合、電波環境によってはご利用できなくなる可能性がありますので、 基本はすべてのバンドを選択してご利用ください。

•「3Gバンド設定」は「ネットワーク設定」の「ネットワークモード」が「4G/3G」に設定されているときに表示されます。 設定方法は「<u>3.3.4 ネットワーク設定</u>」をご参照ください。

#### 3.3.6 データ通信量設定

#### 画面ナビ会 モバイルネットワーク > データ通信量設定

ディスプレイに表示するデータ通信量(分母)の設定と、データ通信量を自動リセット(毎日、毎週、毎月)す る設定を行います。

また、データ通信量最大値に到達したときの動作を設定することができます。

1 基本情報	データ通信量設定	Ē	
● モバイルネットワーク設定	SIMカード/eSIM選択	SIMカード	~
プロファイル設定(APN設定)	データ使用状況	<ul> <li>国内〇 国際ローミング</li> </ul>	
SIMカード/eSIM設定	データ通信量 累積	0.00 KB	リセット
SIMカード/eSIM切替設定	データ通信量 1ヶ月	0.00 KB	
	データ通信量 3日間	0.00 KB	
ネットワーク設定	データ通信量 1日	0.00 KB	
4G/3Gバンド設定	データ通信量最大値	M	3 v 🥐
データ通信量設定	上限到達設定	制限なし	~
PINコード設定	上限到達通知	○ 有効 ● 無効	
PING応答設定	自動リセット設定	○ 有効   ◎ 無効	
MTU設定		適用	キンセル
DDNS設定			

設定項目	説明	設定値	初期値
SIMカード/eSIMの選択	SIMカード/eSIMの選択をします。	SIMカード	SIMカード
		eSIM	
		※設定されたeSIM	
		名が表示されます。	
データ使用状況	「国内」のデータ通信量を表示するか	国内	国内
	「国際ローミング」のデータ通信量を	国際ローミング	
	表示するかを選択します。		
データ通信量 累積	ご利用したデータ通信量の累積を表示	—	—
	します。		
	データ通信量のリセットが行われると、		
	ご利用したデータ通信量の累積は		
	リセットされます。		
データ通信量 1ヶ月間	ご利用月の1日~月末の	—	—
	データ通信量を表示します。		
データ通信量表示 3日間	過去3日間のデータ通信量を表示し	—	—
	ます。		
データ通信量表示 1日	1日のデータ通信量を表示します。	—	—
データ通信量最大値	ディスプレイに表示するデータ通信量	1 ~ 999 MB	—
	(分母)を設定します。	1 ~ 999 GB	
		1 ~ 999 TB	
	1		

-66-

設定項目	説明	設定値	初期値
上限到達設定	「データ通信量最大値」に到達したとき	通信停止	制限なし
	の動作を設定します。	速度制限	
		 制限なし	
最大通信速度	「速度制限」 が動作しているときの	384 ~ 102400 Kbps	384Kbps
	「最大通信速度」を設定します。	1 ~ 100 Mbps	
	「上限到達設定」で「速度制限」を		
	選択したときに表示します。		
上限到達通知	「データ通信量最大値」に到達したとき	有効	無効
	の設定を行います。「有効」の場合、		
	「ナータ通信量最大値」 に到達したとさ	無効	
	に本製品のテイスフレイにメッセーンか		
白新リカット記ウ	衣示されます。 大制中のニーク通信号の白動しわいたの	<b>左</b> 劫	<del>在中</del> 六市
日期リビット改正		1月20月	無効
	「有効」/「無効」を設定します。	無効	
自動リセット周期	本製品のデータ通信量を自動的に	毎日	毎月
	リセットする設定を行います。	データ通信量を毎日リセットします。	
		「自動リセット曜日」にて設定した曜日にデータ通信量をリセットします。	
		每月	
		「自動リセット日」にて設定した日に	
白動リカット曜日	  「毎週」を選択したとき、川セットする	ちにナータ通信量をリセットします。	
	「母週」を選択したこと、フビットする 曜日を設定します		Ц″ĖЦ
白動リセットロ	「毎日」を選択したとき、リヤットする	1 ~ 31	1
	日にちを設定します。		'

# E XE

・「速度制限」で設定されているデータ通信量は目安であり、通信事業者が測定するデータ通信量と異なります。 正確なデータ通信量はご契約の通信事業者へお問い合わせください。

- ・「自動リセット設定」を「有効」にした場合、設定日の00:00を経過した時点で自動的にリセットしますが、使用環境に よって実際の時刻から前後する場合があります。
- ・「自動リセット日」を31日に設定すると、月末日が31日に満たない月でも月末日にリセットします。
  - ・31日に設定した場合、31日を満たない月は下記の月末日にリセットします。
  - ※2月28日(うるう年:29日)/4月30日/6月30日/9月30日/11月30日
  - ・30日に設定した場合、30日を満たない月は下記の月末日にリセットします。
  - ※2月28日(うるう年:29日)
- ・「インターネットへのアクセスが制限されている」「圏外」「電源OFF」などの特定条件下では、「自動リセット」が正常に 動作しません。
- ・自動リセットが正常に動作しない場合は、本機能を「無効」にしてご使用ください。

#### 3.3.7 PIN⊐−ド

#### 画面ナビ の モバイルネットワーク 設定 > PINコード 設定

SIMカード/eSIMには、PINコードと呼ばれる暗証番号を設定できます。PINコードを設定すると、 電源ONごとに4~8桁の暗証番号(半角数字)の入力が必要になり、第三者による無断使用を防ぐこと ができます。本設定ではPINの有効/無効、PINコードの変更を行います。

#### ■ PINコードを有効にする

PINコードを有効化します。

1 基本情報	PINコード設定		
● モバイルネットワーク設定	PIN状態	PINコード無効	
プロファイル設定(APN設定)	残り試行回数(PIN)	3	
SIMカード/eSIM設定	残り試行回数(PUK)	10	
SIMカード/eSIM切替設定	PINコードの操作	○ 有効	(?)
ネットワーク設定		設定	キャンセル
4G/3Gバンド設定			
データ通信量設定			
PINコード設定			
DNO古茶記会			

- 1 「PINコードの操作」で「有効」を選択します。
- 2. 「現在のPINコード」を入力します
  - ※PINコードの初期値は、ご利用の事業者にご確認ください。
- 3. 「設定」をクリックします。

PINコードが「有効」になります。

設定項目	説明	設定値	初期値
PIN状態	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードの	-	—
	状態を表示します。		
残り試行回数	ご使用中のSIMカード/eSIMに対して入力可	-	—
(PIN)	能なPINコードの回数を表示します。		
残り試行回数	ご使用中のSIMカード/eSIMに対して入力可	-	—
(PUK)	能なPUKコードの回数を表示します。		
現在のPINコード	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードを	4~8桁の数字	—
	入力します。		



・PINコードを「有効」にした場合、SIMカードとeSIMの変更時にもPINコードの入力が必要になります。

#### ■ PINコードを変更する

PINコードを変更します。

PINコードが「有効」に設定されている場合に、PINコードの変更設定ができます。

1 基本情報	PINコード設定			
● モバイルネットワーク設定	PIN状態	PINコード	有効	
プロファイル設定(APN設定)	残り試行回数(PIN)	3		
SIMカード/eSIM設定	残り試行回数(PUK) PINコードの操作	10 • 変更	〇 無効	0
SIMカード/eSIM切替設定	現在のPINコード		- 10012	
ネットワーク設定	新しいPINコード			
4G/3Gバンド設定	新しいPINコードの確認			
データ通信里設定				
PINコード設定			設定	キャンセル
PING応答設定	PINコード自動入力	〇 有効	◎ 無効	?
MTU設定			設定	キャンセル

1 「PINコードの操作」で「変更」を選択します。

2. PINコードの設定項目を入力し、「設定」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
PIN状態	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコード	-	PINコード
	の状態を表示します。		有効
残り試行回数(PIN)	ご使用中のSIMカード/eSIMに対して入力	—	-
	可能なPINコードの回数を表示します。		
残り試行回数(PUK)	ご使用中のSIMカード/eSIMに対して入力	—	-
	可能なPUKコードの回数を表示します。		
PINコードの操作	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコード	変更	-
	の「変更」や「無効」の設定を行います。	無効	
現在のPINコード	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコード	4~8桁の数字	-
	を入力します。		
新しいPINコード	新しく設定するPINコードを入力します。	4 ~ 8桁の数字	-
新しいPINコードの確認	新しく設定するPINコードを再入力します。	4 ~ 8桁の数字	-
PINコード自動入力	PINコード自動入力の「有効」/「無効」を設定	有効	無効
	します。「有効」の場合、設定したPINコードを	無効	-
	自動的に入力します。万一SIMカードを紛失・		
	盗難された場合、第三者利用時にPINコード		
	入力が必要になり、無断使用を防ぐことがで		
	きます。		

#### ■ PINコードを無効にする

PINコードを無効化します。

PINコードが「有効」の場合、PINコードを「無効」にできます。

1 基本情報	PINコード設定			
● モバイルネットワーク設定	PIN状態	PIN⊐−ŀ	《有効	
プロファイル設定(APN設定)	残り試行回数(PIN)	3		
SIMカード/eSIM設定	残り試行回数(PUK) PINコードの操作	10 ○ 変更	◎ 無効	$\bigcirc$
SIMカード/eSIM切替設定	現在のPINコード			Ŭ
ネットワーク設定				
4G/3Gバンド設定			設定	キャンセル
データ通信軍設定	PINコード自動入力	〇 有効	● 無効	?
PINコード設定			設定	キャンセル

- 1 「PINコードの操作」で「無効」を選択します。
- 2.「現在のPINコード」を入力し、「設定」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
PIN状態	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードの	-	PINコード
	状態を表示します。		有効
残り試行回数(PIN)	ご使用中のSIMカード/eSIMに対して入力可能	-	-
	なPINコードの回数を表示します。		
残り試行回数(PUK)	ご使用中のSIMカード/eSIMに対して入力可能	-	—
	なPUKコードの回数を表示します。		
PINコードの操作	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードの	変更	—
	「変更」や「無効」の設定を行います。	無効	-
現在のPINコード	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードを	4~8桁の数字	-
	入力します。		
PINコード自動入力	PINコード自動入力の「有効」/「無効」を設定しま	有効	無効
	す。「有効」の場合、設定したPINコードを自動的	無効	-
	に入力します。万一SIMカードを紛失・盗難され		
	た場合、第三者利用時にPINコード入力が必要		
	になり、無断使用を防ぐことができます。		

#### PINコードを解除する

PINコードを解除します。

1 基本情報	PINコード設定		
🌐 モバイルネットワーク設定	PIN状態	SIMまたはeSIMのPII	N認証が有効で
(Y) LAN設定	残り試行回数(PIN)	す。PINコードを入力 3	]してください。
▶ ルータ設定	残り試行回数(PUK) PINコードの操作	10	0
<ul> <li>+F 充電/LAN ステーション</li> <li>設定</li> </ul>	現在のPINコード	1	
🍫 システム設定		設定	キャンセル
🕃 ソフトウェアアップデート	PINコード自動入力	〇 有効  🖲 無効	?
		設定	キャンセル

- 1. 「PINコードの操作」で「認証」を選択します。
- 「現在のPINコード」を入力します。
- 2. 3. 「設定」をクリックします。

#### PINロックの解除設定

PINコードを3回連続で間違えた場合、PINロックが有効になります。PINロックはPUKコードを入力す ることで解除されます。

設定項目	説明	設定値	初期値
PINコードの操作	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードの	—	—
	「認証」を行います。		
現在のPINコード	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードを	4 ~ 8桁の数字	—
	入力します。		

# ヨメモ

・PINコードおよびPINロック解除コード(PUK)は、事業者から指定された値を入力してください。

- ・PINコードおよびPINロック解除コード(PUK)は、他人に知られないように十分注意してください。
- ・PINコードには、「生年月日」、「電話番号の一部」など分かりやすい番号は避けてください。
- ・PINコードの入力を3回連続で間違えた場合、PINロック解除コード(PUK)が必要になるためご注意ください。 PINロック解除コード(PUK)については、ご契約先の事業者にお問い合わせください。
- ・PINロックが有効になった状態でPINロック解除コード(PUK)の入力を10回連続で間違えると、ご使用中の SIMカードが完全にロックされた状態になります。その場合はご契約いただいた事業者にお問い合わせください。

#### ■ PINロックを解除する

PINロックを解除します。

1 基本情報	PINコード設定		
● モバイルネットワーク設定	PIN状態	SIMまたはeSIMがPINロックさ	htu
(N) LAN設定		ます。PUKコードを入力してく い。	ださ
▶ ルータ設定	残り試行回数(PIN) みり試行回数(PIN)	0	
+ F 充電/LAN ステーション 設定	PINコードの操作	<ul> <li>PUK</li> </ul>	?
🍫 システム設定	PUK 新しいPINコード		
₿ ソフトウェアアップデート	新しいPINコードの確認		
		設定 キャ	ンセル
	PINコード自動入力	○ 有効 ● 無効	?
		設定キャ	ンセル

■ 「PUK」にPUKコードを入力します。

2. 「新しいPINコード」と「新しいPINコードの確認」に新しく設定するPINコードを入力します。

3. 「設定」をクリックします。

#### PINロックの解除設定

PINコードを3回連続で間違えた場合、PINロックが有効になります。PINロックはPUKコードを入力することで解除されます。PUKコードを10回連続で間違えると、SIMカードが完全にロックされます。

設定項目	説明	設定値	初期値
PUK	ご使用中のSIMカードのPINロックを解除	-	-
	するためのコードを入力します。		
新しいPINコード	新しく設定するPINコードを入力します。	4 ~ 8桁の数字	—
新しいPINコードの確認	新しく設定するPINコードを再入力します。	4 ~ 8桁の数字	-

## EJ XE

・PINコードおよびPINロック解除コード(PUK)は、事業者から指定された値を入力してください。

・PINコードおよびPINロック解除コード(PUK)は、他人に知られないように十分注意してください。

・PINコードには、「生年月日」、「電話番号の一部」など分かりやすい番号は避けてください。

・PINロック解除コード(PUK)については、ご契約先の事業者にお問い合わせください。

・PINロックが有効になった状態でPINロック解除コード(PUK)の入力を10回連続で間違えると、ご使用中の

SIMカードが完全にロックされた状態になります。その場合はご契約いただいた事業者にお問い合わせください。
#### 3.3.8 PING応答設定

#### 画面ナビ G モバイルネットワーク設定 > PING応答設定

「<u>3.2.1 基本情報</u>」に表示されるWAN IPアドレスに対して送信されたPINGに対する応答設定を行います。本設定を「有効」に変更するとPINGに対して応答を行います。

1 基本情報	PING応答設定	
● モバイルネットワーク設定	PING応答設定 〇 有効 • 無効 ?	
プロファイル設定(APN設定)		
SIMカード/eSIM設定	適用 キャンセル	
SIMカード/eSIM切替設定	*初期設定は無効です。	
ネットワーク設定	*グローバルIPアドレスが付与されたSIMカード/eSIMを使用する場合、予期	
4G/3Gバンド設定	いるい FINGを支持し、 不安み 画信が光主する り 配注がの りよす。 *悪意のあるユーザーによって本端末が特定されるおそれがあります。設定を	
データ通信量設定	有効にする際は十分ご注意ください。	
PINコード設定		
PING応答設定		
MTU設定		

設定項目	説明	設定値	初期値
PING応答設定	PINGの応答を設定します。	有効	無効
		無効	

=] ×=

・「有効」に設定すると、グローバルIPアドレスが付与されたSIMカードを使用している場合は、想定していないPING を受信し、不要なデータ通信が発生する可能性があります。

・「有効」に設定すると、悪意あるユーザーにネットワーク機器を特定される可能性がありますのでご注意ください。

## 3.3.9 MTU設定

#### **画面ナビ** モバイルネットワーク設定 > MTU設定

MTU値の設定を行います。

MTUとは、1回の通信で送信できるパケットの最大サイズです。

1 基本情報	MTU設定		
● モバイルネットワーク設定	MTU值	1422	0
プロファイル設定(APN設定)			
SIMカード/eSIM設定		Ĩ	第月 キャンセル
SIMカード/eSIM切替設定	*初期値は1422に設定されていま	す。	
ネットワーク設定			_
4G/3Gバンド設定	*MTU値を変更した場合、ご利用 影響が出る可能性がありますので	の環境によっては通信 で、基本的には初期値の	速度が遅くなるなどの Dままご利用くださ
データ通信量設定	ί, ۱ <sub>ο</sub>		
PINコード設定			
PING応答設定			
MTU設定			

設定項目	説明	設定値	初期値
MTU值	MTU値を設定します。	1280 ~ 1500	1422

## E XE

・「MTU値」を変更された場合、ご利用の環境によっては通信速度が遅くなる等の影響が出る場合がありますので、 基本は初期値のままご利用ください。

### 3.3.10 DDNS設定

### 画面ナビ G モバイルネットワーク 設定 > DDNS 設定

DDNSの設定を行います。DDNSとは、通信事業者から割り当てられたIPアドレスが変更された場合で も、固定のドメイン名を設定することでIPアドレスとドメイン名をつなぐことができる機能です。 遠隔監視など、固定グローバルIPアドレスがない環境でも遠隔接続ができます。

1 基本情報	DDNS設定		
● モバイルネットワーク設定	DDNS名	dyndns	~
プロファイル設定(APN設定)	ポート	80	~
SIMカード/eSIM設定	ドメイン名		
SIMカード/eSIM切替設定	ユーザー名		
ネットワーク設定	パスワード		
4G/3Gバンド設定	ステータス	● 有効○ 無効	
データ通信量設定	~~~ ~//		追加
PINコード設定			
PING応答設定			
MTU設定			
DDNS設定			

設定項目	説明	設定値	初期値
DDNS名	ご利用になる DDNS サービス	dyndns	dyndns
	プロバイダを選択します。	dyndns-custom	
		dyndns-static	
		no-ip	
		dtdns	
ポート	DDNS に接続するポートを設定しま	1~65535	80
	す。	範囲選択可能	
ドメイン名	DDNS に設定するドメイン名を設定	半角英数字記号(「.」、「-」)	-
	します。	最大225文字	
ユーザー名	サービスプロバイダーに登録するた	半角英数字記号	-
	めのユーザー名を設定します。	<pre>(&lt;&gt;%¥"^[]`+\$,='#&amp;:;*/{}を除&lt;)</pre>	
		最大63文字	
パスワード	サービスプロバイダーに登録するた	半角英数字記号	-
	めのパスワードを設定します。	(<>%¥"^[]`+\$,='#&:;*/{}を除く)	
		最大63文字	
ステータス	DDNS の「有効」/「無効」を設定	有効	有効
	します。	無効	]

E XE

・DDNSは最大16件まで追加できます。

・ドメイン名、ユーザー名、パスワードについてはご利用になるサービスプロバイダーにお問い合わせください。

## 3.4 LANに関する設定をする

## 3.4.1 SSID1無線LAN設定

#### **画面ナビ** LAN設定 > SSID1無線LAN設定

無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)接続に関する設定を行います。

1 基本情報	SSID1無線LAN設定		
● モバイルネットワーク設定	無線LAN設定	● 有効 ○ 無効	?
(小) LAN設定	SSIDブロードキャスト	<ul> <li>有効</li> <li>( 無効</li> </ul>	
SSID1無線LAN設定	SSID1	FS045W_	(?)
SSID2無線LAN設定	周波数	<ul> <li>2.4GHz</li> <li>5GHz(W52)</li> <li>5GHz(W56)</li> </ul>	)
SSID1 MACフィルタリング (接続端末の指定)	通信規格	802.11b/g/n	~
SSID2 MACフィルタリング (接続端末の指定)	周波数带域幅	HT20/40	~
DHCP	チャネル	自動	• ?
静的DHCP(固定IP割り当て)	ビーコン間隔	100	
簡易有害サイトブロック	最大接続ユーザー数	7	~
プライバシーセパレータ(端末 間のアクセス禁止)	セキュリティモード	WPA2-PSK/WPA3-SAE(AES)	~
WPS	パスワード	#P102002021403403	
USBテザリング			
PMF設定		適用 キャンセル	
通信スケジュール設定			
▶ ルータ設定	チャネル再検索	実行	?
+F充電/LAN ステーション 設定	*周辺に多数の無線LANがある場合、 ります。チャネル再検索を実行するこ	電波干渉して通信が安定しない場合があ ~ とで電波干渉を軽減できる場合があり	
🗞 システム設定	\$J.		

設定項目	説明	設定値	初期値
無線LAN設定	SSID1無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )の	有効	有効
	「有効」/「無効」を設定します。 	無効	
SSIDブロード	SSID1表示の「有効」/「無効」を	有効	有効
キャスト	設定します。	SSIDが無線LAN機器上で表示されます。	
		無効	
		SSIDが無線LAN機器上で表示されません。	
SSID1	SSID1無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )	半角英数字記号(「-」、「_」)	※SSIDは
	SSID1の名称を設定します。	最大32文字	製品ごとに
	※本製品のSSID1は本製品		設定されて
	ディスプレイ上のサブ画面の		います。
	「ゑ」→「無線LAN 接続情報」→		
	「SSID1」から確認できます。		

設定項目	説明	設定値	初期値
周波数	無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )の周波数を設定	2.4GHz	2.4GHz
	します。	5GHz(W52)	
		5GHz(W56)	
	  通信規格を設定します。		802.11b/g/
		802.11b	n
		802.11b/g	
		802.11b/g/n	
		5GHz設定時	
		802.11a/n/ac	
周波数帯域幅	無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )の周波数帯域幅	2.4GHz設定時	HT20/40
	を設定します。	HT20、	
		HT20/40	
		5GHz設定時	
		HT20、	
エックリ	チャクルを部会します	H180 白動	白新
<b>テャ</b> ネル	テヤイルを設定しより。		
		「同波数」で5GH2帝を選択した場合、「自動」のみ選択できます。	
		ローミング通信中は1~11の	
ビーコン問庭	ビーコンの洋信問厚を設定します	チャネルが利用できます。 100 ~ 4000	100
<b>ヒ</b> ー」ノ  1)  役 	ビーコンの医信间隔を設たしよ9。   ※ビーコンとけ太制只が接結機界	100 % 4000	100
	ふこ コンこは  本表  山が  技術  成品   と同  相を  取るため に 一  定  問  隔  で  详		
	信するパケットです。		
最大接続ユーザー数	無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )の	1~15	7
	接続ユーザー数を設定します。		
セキュリティモード	無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )のセキュリティ	WPA3-SAE(AES)	WPA2-PSK/
	を設定します。	WPA2-PSK/	WPA3-SAE
		WPA3-SAE(AES)	(AES)
		WPA2-PSK(AES)	
		WPA/WPA2-PSK(TKIP/	
		AES)	
パスワード	SSID1無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )の	半角英数字記号	※パスワード
	パスワードを設定します。	(,":;¥<>&を除く)	は製品ごとに
	※SSID1無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )の	8~63文字	設定されてい
	パスワードは本製品ディスプレイ上		ます。
	のサフ画面の! い」→		
	「無線LAN接続情報」→「SSID」]		
チャンル市や志	かり唯認でさます。  国)コニタ物の毎娘  ANIがちて担		
		-	
	ロ、电水干少しし運信の女たしない		
	物ロルのフムタ。アイアル円状系で 生行することで雪波工法を認慮で		
	きる場合があります。		

## **\_**,×€

・SSID1無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)の最大接続ユーザー数は15まで設定が可能です。SSID1/SSID2の「状態」を「有効」 にした場合、最大接続ユーザー数は、SSID1は8まで、SSID2は7まで設定が可能です。 ・SSID1/SSID2の「状態」を「無効」に設定し、USBテザリングを「無効」に設定した場合、本製品に接続ができなく なりますので、ご注意ください。

#### ■ 5GHz帯の利用場所

- ・ 5GHz帯のW52を屋外で使用することは禁止されています。
- ・ 5GHz帯のW56は法令により屋外での使用が可能です。
- 本製品は無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)5GHz帯での干渉を避けるため、法令によりDFS機能を搭載しています。
- ・ 無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)5GHz帯利用中に気象レーダーなどの電波干渉が起きる可能性がある電波を検 知した場合は、DFS機能が動作し、電波干渉を起こさない無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)2.4GHz帯に自動的に 切り替わります。
- ・ 5GHz帯が安定して利用できない場合は、2.4GHz帯でご利用ください。
- 海外で無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)を利用する場合、周波数は2.4GHzのみ、チャネルは1~11のみ利用できます。
- 海外で無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)を利用する場合、国によって利用可能な周波数帯や通信方法が異なりま す。利用する国によっては罰せられる可能性があるため、利用可能な周波数帯や法規制について、 ご利用前に必ずご確認ください。

## 3.4.2 SSID2無線LAN設定

## **画面ナビ**G LAN設定 > SSID2無線LAN設定

無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)接続に関する設定を行います。

1 基本情報	SSID2無線LAN設定		
● モバイルネットワーク設定	無線LAN設定	<ul> <li>有効</li> <li>一 無効</li> </ul>	?
(1) LAN設定	SSIDブロードキャスト	● 有効 ○ 無効	
SSID1無線LAN設定	SSID2 周波数	<ul> <li>\$2.4GHz</li> <li>\$5GHz(W52)</li> </ul>	(?)
SSID2無線LAN設定	通信規格	802.11b/g/n	•
SSID1 MACフィルタリング (接続端末の指定)	周波数带域幅	HT20/40	*
SSID2 MACフィルタリング (接続端末の指定)	チャネル	自動	• ?
DHCP	ビーコン間隔	100	
静的DHCP(固定IP割り当て)	最大接続ユーザー数	7	*
簡易有害サイトブロック	セキュリティモード	WPA2-PSK/WPA3-SAE(AES)	~
プライバシーセパレータ(端末 間のアクセス禁止)	パスワード	81-0202031-63434	
WPS			
USBテザリング		適用 キャンセル	,
PMF設定			
通信スケジュール設定	チャネル再検索	実行	?
▶ ルータ設定	*周辺に多数の無線LANがある場合、	電波干渉して通信が安定しない場合があ	
+F 充電/LAN ステーション 設定	ります。チャネル再検索を実行する	ことで電波干渉を軽減できる場合があり	
84.75	ます。		

設定項目	説明	設定値	初期値
無線LAN設定	SSID2無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )の	有効	無効
	「有効」/「無効」を設定します。	無効	1
SSIDブロード	SSID2表示の「有効」/「無効」を	有効	有効
キャスト	設定します。	SSIDが無線LAN機器上で表示されます。	
		無効	
		SSIDが無線LAN機器上で表示されません。	
SSID2	SSID2無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )の	半角英数字記号(「-」、「_」)	※SSIDは
	名称を設定します。	最大32文字	製品ごとに
	※本製品のSSID2は本製品		設定されて
	ディスプレイ上のサブ画面の		います。
	「勐」→「無線LAN接続情報」→		
	「SSID2」から確認できます。		

設定項目	説明	設定値	初期値
周波数	無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )の周波数を設定	2.4GHz	2.4GHz
	します。	5GHz(W52)	
通信規格	通信規格を設定します。		802.11b/g/
		802.11b、	n
		802.11b/g、	
		802.11b/g/n	
		5GHz設定時	
		802.11a/n/ac	
周波数帯域幅	無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )の周波数帯域幅	2.4GHz設定時	HT20/40
	を設定します。	HT20、	
		HT20/40	
		5GHz設定時	
		HT20、	
		HT40、	
- + "		HT80	4-31
チャネル	チャネルを設定します。	目動	目動
		1~13	
		「周波数」で5GHz帯を選択した場	
		合、「自動」のみ選択できまり。  ローミング通信中は1~11の	
		チャネルが利用できます。	
ビーコン間隔	ビーコンの送信間隔を設定します。	100 ~ 4000	100
	※ビーコンとは本製品が接続機器		
	と同期を取るために一定間隔で送		
	信するパケットです。	1 15	
最大接続ユーサー致	無線LAN(WI-FI®)の接続ユーサー	$ 1 \sim 15$	7
カキュリティモード	数を設定しま9。 毎娘LAN(\A/i→Ei <sup>®</sup> )のセキュリティ		
	無線LAN(WI-FI)のビイユリティ を設定します	WFAS-SAL(ALS)	
			$(\Delta FS)$
		WPA3-SAE(AES)	
		WPAZ-PSK(AES)	
		WPA/WPA2-PSK(TKIP/	
	SSID2無線LAN(WI-FI)のハス		※ハスワートは
		(, ;;手< <i>&gt;</i> &を际く) <sup>2</sup> ~62文字	安面ことに設正
	ぷろろIDZ無禄LAIN(WI-FI-)の パフロードは本制ロディフプレイト	0 · 03XT	211(1)290
	「 無称LAN 按称I 用 報 ] フ 「 33I D 2 」 から		
 チャネル亜検索		 	
	山、電波・アラン、短口が文定しる		
	を実行することで雷波干洗を軽減		
	できる場合があります。		

## ⋽

- ・SSID2無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)を「有効」にして使用すると、通信速度に影響を及ぼす可能性があります。
- ・SSID2無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)の最大接続ユーザー数は15まで設定が可能です。SSID1/SSID2の「状態」を「有効」 にした場合、最大接続ユーザー数は、SSID1は8まで、SSID2は7まで設定が可能です。
- ・SSID1/SSID2の「状態」を「無効」に設定し、USBテザリングを「無効」に設定した場合、本製品に接続ができなくなりますので、ご注意ください。
- ・SSID2では「周波数」に「5GHz(W56)」は設定できません。

## ■ 5GHz帯の利用場所

- ・ 5GHz帯のW52を屋外で使用することは禁止されています。
- 本製品は無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>) 5GHz帯での干渉を避けるため、法令によりDFS機能を搭載しています。
- ・ 5GHz帯が安定して利用できない場合は、2.4GHz帯でご利用ください。
- 海外で無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)を利用する場合、周波数は2.4GHzのみ、チャネルは1~11のみ利用できます。
- 海外で無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)を利用する場合、国によって利用可能な周波数帯や通信方法が異なりま す。利用する国によっては罰せられる可能性があるため、利用可能な周波数帯や法規制について、 ご利用前に必ずご確認ください。

## 3.4.3 SSID1/SSID2 MACフィルタリング(接続端末の指定)

#### 画面ナビ LAN設定 > SSID1/SSID2 MACフィルタリング(接続端末の指定)

MACフィルタリングの設定を行います。本設定を行うと、追加したMACアドレスの機器に対して 無線接続を「許可」または「拒否」する設定ができます。

ここではSSID1 MACフィルタリングの画面を例にしています。

SSID2 MACフィルタリングはSSID2無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)有効時に設定が可能です。

本設定を「許可」に設定すると指定した機器のみ無線接続が可能となります。

本設定を「拒否」に設定すると指定した機器のみ無線接続が不可能となります。

1 基本情報	SSID1 MACフィルタリング(接続端末の指定)		
● モバイルネットワーク設定	MACフィルタリング	無効	~
(N) LAN設定			適用
SSID1無線LAN設定	設定名		
SSID2無線LAN設定	MACアドレス	00:00:00:00:00:00	
SSID1 MACフィルタリング (接続端末の指定)			追加
SSID2 MACフィルタリング (培結学生の指定)			

設定項目	説明	設定値	初期値
MACフィルタリング	MACフィルタリング機能の	無効	無効
	動作設定をします。	MACアドレスに関係なくすべ	
		ての機器の無線接続が可能で	
		<u>च</u> .	
		許可	
		追加したMACアドレスのみ無	
		線接続が可能です。	
		拒否	
		追加したMACアドレスの無線	
		接続を拒否します。	
設定名	設定する「MACフィルタリング」	半角英数字記号(「-」)	—
	の任意の名前を入力します。	最大32文字	
MACアドレス	接続を許可、または拒否する無	00:00:00:00:00:00	00:00:00:00:00:00
	線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )機器のMAC	~FF:FF:FF:FF:FF	
	アドレスを設定します。		

## E XE

・MACアドレスは各SSIDに最大32件まで登録できます。

## 3.4.4 DHCP

画面ナビ合 LAN設定 > DHCP

DHCPに関する設定を行います。

1 基本情報	DHCP				
● モバイルネットワーク設定	IPアドレス	192.168.100.1			?
(Y) LAN設定	サブネットマスク	255.255.255.0			
SSID1無線LAN設定	DHCPサーバ	● 有効 ○ 無効			
SSID2無線LAN設定	DHCP IPプール	192.168.100.10	- 192.1	68.100.50	?
SSID1 MACフィルタリング (接続端末の指定)	DHCPリースタイム	1日	~		
SSID2 MACフィルタリング (接続端末の指定)	DNS設定	● 自動 ○ 手動	○ 選択		?
DHCP					
静的DHCP(固定IP割り当て)			設定	キャンセル	
簡易有害サイトブロック	*本設定はIPv4のみ対応し	っています。			
プライバシーセパレータ(端末 間のアクセス禁止)	*本設定を変更する場合に	は、必ず変更後の設定値を	控えてください	い。DHCPア	
WPS	トレスの変更やDHCPサ・ くなる可能性があります	ー八ー機能を無効に設定 。	9 ると本製品に	.接続 ごきな	

設定項目	説明	設定値	初期値
IPアドレス	本製品のプライベートIPアドレス を設定します	0~255の4組の数字	192.168.100.1
サブネットマスク	本製品のサブネットマスクを設定	0~255の4組の数字	255.255.255.0
DHCPサーバ	します。 DHCPサーバの「有効」/「無効」を 設定します。	 有効 無効	有効
		無効にすると本製品に接続 できなくなる可能性があります。	
DHCP IPプール	本製品に接続された 無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )機器に割り当 てるプライベートIPアドレスの範 囲を設定します。	0~255の4組の数字	192.168.100.10 ~ 192.168.100.50
DHCPリースタイム	無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )機器に割り当 てた「IPアドレス」のリースタイム を設定します。	30 分 1 時間 2 時間 半日 1 日 2 日 1 週間 2 週間	1日

設定項目	説明	設定値	初期値
DNS設定	DNSサーバのアドレスを 「自動」/「手動」/「選択」で設定します。	自動 手動 0 ~ 255の4組の数字 選択 ・Cloudflare ・OpenDNS	自動
プライマリDNS	DNS設定で「手動」を選択したとき、 プライマリDNSサーバのIPアドレスを 設定します。	·Quady 0~255の4組の数字	-
セカンダリDNS	DNS設定で「手動」を選択したとき、 セカンダリDNSサーバのIPアドレスを 設定します。	0 ~ 255の4組の数字	-
選択	DNS設定で「選択」を選択したとき、 リストからパブリックDNSを設定する ことができます。	Cloudflare OpenDNS Quad9	Cloudflare



・本設定はIPv4のみ対応しています。

・本設定の「IPアドレス」を変更すると、本製品の設定ツールにアクセスするためのURLが変更した「IPアドレス」に 切り替わります。お買い上げ時の「http://192.168.100.1/」では設定ツールにアクセスができなくなりますので ご注意ください。

・本設定を変更する場合は、必ず変更前後の設定値を控えてください。

DHCPアドレスの変更やDHCPサーバ機能を無効にすると本製品に接続できなくなる可能性があります。

## 3.4.5 静的DHCP(固定IP割り当て)

画面ナビG LAN設定 > 静的DHCP(固定IP割り当て)

本製品と接続する機器に、LAN側IPアドレスを固定で割り当てることができます。

1 基本情報	静的DHCP(固定IP割り当て)			
● モバイルネットワーク設定	接続機器名			
(Y) LAN設定	MACアドレス	00:00:00:00:00:00		
SSID1無線LAN設定	LAN IPアドレス	0.0.0.0		
SSID2無線LAN設定	ステータス	● 有効○ 無効		
SSID1 MACフィルタリング (接続端末の指定)		3	自加	
SSID2 MACフィルタリング (接続端末の指定)				
DHCP				
静的DHCP(固定IP割り当て)				
簡易有害サイトブロック				

設定項目	説明	設定値	初期値
接続機器名	任意の接続機器名を設定します。	半角英数字記号 (,":;¥<>&を除く)	_
MACアドレス	MAC アドレスを設定します。	最大32文字 00:00:00:00:00:00	_
		~ FF:FF:FF:FF:FF	
LAN IPアドレス	DHCP IP プールの範囲で LAN 側 IP アドレスを設定します。	0~ 255 の4組の数字	—
ステータス	登録した静的 DHCP ごとに 「有効」 /「無効」を設定します。	有効 無効	有効



・DHCP固定設定は最大15件まで追加できます。 ・「LAN IPアドレス」はIPv4アドレスを設定できます。

#### 3.4.6 簡易有害サイトブロック

#### 画面ナビ会 LAN設定 > 簡易有害サイトブロック

有害サイトへのアクセスを遮断し、セキュリティを高めることができる機能です。

本機能では有害サイトへのアクセスをフィルタリングする機能を有するパブリックDNSを設定することができます。

1 基本情報	簡易有害サイトブロック		
● モバイルネットワーク設定	サイトブロック設定 無効		
(Y) LAN設定			
SSID1無線LAN設定		ì	適用 キャンセル
SSID2無線LAN設定	*本設定を行うと有害なサイトへのアクセスを遮断し、セキュリティを高める		
SSID1 MACフィルタリング (接続端末の指定)	ことができます。 ※すべての有害サイトを遮断するわけではありません。		
SSID2 MACフィルタリング (接続端末の指定)	*本設定有効時、一部の機能が動作しない場合があります。その場合は本設定		
DHCP	を無効にしてください。 * DHCPのDNS設定と連動しています。大設定を行うと、DHCPのDNS設定に		
静的DHCP(固定IP割り当て)	* DHCPのDNS設定と運動しています。本設定を行うと、DHCPのDNS設定に 反映されますのでご注意ください。		
簡易有害サイトブロック			
プライバシーセパレータ(端末 間のアクセス禁止)			

設定項目	説明	設定値	初期値
サイトブロック設定	リストからパブリックDNSを設定する	無効	無効
	ことができます。	Cloudflare	
		OpenDNS	
		Quad9	

=] ×モ

・すべての有害サイトをブロックする機能ではございません。

・本設定の有効時、一部機能が動作しない場合があります。その場合は本設定を「無効」にしてください。

・本設定は「3.4.4 DHCP」の「DNS設定」と連動しています。本設定を行うと「DNS設定」に反映されます。

#### 3.4.7 プライバシーセパレータ(端末間のアクセス禁止)

#### 画面ナビ ムト (端末間のアクセス禁止)

#### プライバシーセパレータの設定を行います。

プライバシーセパレータは、本製品に接続している端末同士のアクセスを禁止する機能です。

<b>〕</b> 基本情報	プライバシーセパレータ(端末間のア クセス禁止)
<ul> <li></li></ul>	プライバシーセパレータ設定 デバイス分離
SSID1無線LAN設定	
SSID2無線LAN設定	適用 キャンセル
SSID1 MACフィルタリング (接続端末の指定)	
SSID2 MACフィルタリング (接続端末の指定)	
DHCP	
静的DHCP(固定IP割り当て)	
簡易有害サイトブロック	
プライパシーセパレータ(端末 間のアクセス禁止)	

設定項目	説明	設定値	初期値
プライバシーセパレータ設定	プライバシーセパレータ機能	デバイス分離	デバイス分離
	を設定します。	端末同士のアクセスを禁止します。	
		ネットワーク分離	
		異なるSSID/USBをまたがる端末	
		同士のアクセスを禁止します。	
		無効	
		端末同士のアクセスを許可します。	

ヨ メモ

・プライバシーセパレータを「デバイス分離」に設定した場合、本製品に接続している端末同士のアクセスが禁止されます。

・プライバシーセパレータを「ネットワーク分離」に設定した場合、本製品の「SSID1に接続している端末」と「SSID2 に接続されている端末」と「USBで接続している端末」同士のアクセスが禁止されます。

また、「+F 充電/LAN ステーション(別売)」を利用して「有線LAN接続している端末」も、上記の方法で接続している端末同士のアクセスが禁止されます。

### 3.4.8 WPS

画面ナビ
 LAN設定 > WPS

WPS (Wi-Fi Protected Setup)は、本製品との接続を容易にする機能です。 WPSは無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)のセキュリティプロトコルがWPA、またはWPA2の場合のみ有効です。

1 基本情報	WPS			
モバイルネットワーク設定	WPS	◉ 有効	○ 無効	0
(小) LAN設定	接続方式:	O PIN	PBC	0
SSID1無線LAN設定				
SSID2無線LAN設定			適用	キャンセル
SSID1 MACフィルタリング (接続端末の指定)				
SSID2 MACフィルタリング (接続端末の指定)				
DHCP				
靜的DHCP(固定IP割り当て)				
簡易有害サイトプロック				
プライバシーセパレータ(端末 闇のアクセス禁止)				
WPS				

設定項目	説明	設定値	初期値
WPS	WPSの「有効」/「無効」を設定します。	有効	有効
		無効	
接続方式	WPS の接続方法を選択し、WPS を 実行できます。	PBC 本製品ディスプレイ上のサブ画面の 「♪」→「WPS接続」を選択します。 「WPS接続を開始しますか?」→「OK」 からWPS接続を開始します。	PBC
		PIN 接続機器から指定されるPINコードを 入力し接続します。	

## EXE

・スマートフォンなどの接続機器がWPS接続に対応していない場合は、ご利用できません。 ・WPS接続中は120秒間操作を行わないでください。

・120秒間経過してもWPS接続できなかった場合は、タイムアウトします。

### 3.4.9 USBテザリング

画面ナビ
G LAN設定 > USBテザリング

USBテザリングの設定を行います。

本設定を「無効」にすると、USBケーブルでの通信ができなくなります。

<b>〕</b> 基本情報	USBテザリング	Ť
🌐 モバイルネットワーク設定	USBテザリング	● 有効○ 無効
(1) LAN設定		
SSID1無線LAN設定		適用 キャンセル
SSID2無線LAN設定		
SSID1 MACフィルタリング (接続端末の指定)		
SSID2 MACフィルタリング (接続端末の指定)		
DHCP		
静的DHCP(固定IP割り当て)		
簡易有害サイトブロック		
プライバシーセパレータ(端末 間のアクセス禁止)		
WPS		
USBテザリング		

設定項目	説明	設定値	初期値
USBテザリング	USBケーブルでパソコン等と接続し、	有効	有効
	通信を行うかどうかを設定します。	無効	

# E XE

・SSID1/SSID2の「状態」を「無効」に設定し、「USBテザリング」を「無効」に設定した場合、本製品に接続ができな くなりますので、ご注意ください。

・USBテザリングがうまく動作しない場合は、「<u>バッテリー給電設定</u>」を「無効」に設定してください。

#### 3.4.10 PMF設定

**画面ナビ**G LAN設定 > PMF設定

無線LAN(Wi-Fi®)管理フレームの一部を保護する機能(PMF)を設定します。

1 基本情報	PMF設定		
● モバイルネットワーク設定	PMF設定	○ 有効 ● 無効	?
(Y) LAN設定			
SSID1無線LAN設定		適用	キャンセル
SSID2無線LAN設定	*ご利用の機器によっ 際は、本設定を毎効	っては、PMFをサポートしていない場合があ にすることで接続が可能です。	5ります。その
SSID1 MACフィルタリング (接続端末の指定)			
SSID2 MACフィルタリング (接続端末の指定)			
DHCP			
静的DHCP(固定IP割り当て)			
簡易有害サイトブロック			
プライバシーセパレータ(端末 間のアクセス禁止)			
WPS			
USBテザリング			
PMF設定			
通信スケジュール設定			

設定項目	説明	設定値	初期値
PMF設定	無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )管理フレームの一部 を保護する機能(PMF)の「有効」/「無効」 を設定します。	有効 無効	無効

メモ 

・「SSID1無線LAN設定」または「SSID2無線LAN設定」にて、「セキュリティモード」を「WPA3-SAE」に設定した場合、PMF設定は「有効」に固定されます。

・ご利用の機器によってはPMFをサポートしていない機器があります。

PMFをサポートしていない機器で接続できない場合は、本設定を「無効」にすると接続することができます。

## 3.4.11 通信スケジュール設定

#### 画面ナビ会 LAN設定 > 通信スケジュール設定

インターネット通信ができる日時を「MACアドレス」ごとに制限できます。 また、無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)の「パスワード」を一定間隔でランダム値に変更することができます。

1 基本情報	通信スケジュール設	定
● モバイルネットワーク設定	無線LANパスワード自動更新	○ 有効 ● 無効
(Y) LAN設定	更新間隔	1時間 🖌
SSID1無線LAN設定	通信スケジュール	○ 有効   ● 無効
SSID2無線LAN設定		適用
SSID1 MACフィルタリング (接続端末の指定)	接続機器名	
SSID2 MACフィルタリング (接続端末の指定)	MACアドレス	
DHCP	時刻	0:00 • 1:00 •
静的DHCP(固定IP割り当て)	曜日	
簡易有害サイトブロック		
プライバシーセパレータ(端末 間のアクセス禁止)	/_	
WPS	人ナータ人	● 計可○ 禁止 追加
USBテザリング		
PMF設定		
通信スケジュール設定		
▶ ルータ設定		
<ul> <li>静的DHCP(固定IP割り当て)</li> <li>蘭易有書サイトブロック</li> <li>ブライバシーセパレータ(端末 間のアクセス禁止)</li> <li>WPS</li> <li>USBテザリング</li> <li>PMF設定</li> <li>通信スケジュール設定</li> <li>ルータ設定</li> </ul>	唯口 ステータス	□ 火 □ 水 □ 木 □ 金 □ 土 ④ 許可○ 禁止

## ■ 無線LANパスワード自動更新

設定項目	説明	設定値	初期値
無線LANパスワード	無線LAN(Wi-Fi®)の「パスワード」	有効	無効
自動更新	を一定間隔でランダム値に自動更新	無効	
	する機能の「有効」/「無効」を設定し		
	ます。		
更新間隔	無線LAN(Wi-Fi®)の「パスワード」	1時間~ 24時間	1時間
	を更新する間隔を設定します。		

#### ■ 通信スケジュール

設定項目	説明	設定値	初期値
通信スケジュール	通信スケジュールの「有効」/「無効」	有効	無効
	を設定します。	無効	
接続機器名	任意の接続機器名を入力します。	半角英数字記号(「-」)	-
		最大32文字	
MACアドレス	MACアドレスを入力します。	00:00:00:00:00	—
		~ FF:FF:FF:FF:FF	
時刻	時刻を選択します。	0:00 ~ 24:00	0:00 ~ 1:00
曜日	曜日を選択します。	日~土	-
ステータス	登録した通信スケジュール設定ごと	許可	許可
	に「許可」/「禁止」を設定します。	禁止	



・通信スケジュール設定は最大32件まで追加できます。

「無線LANパスワード」で変更されたパスワードは、設定ツールまたは本製品のディスプレイから確認ができます。
 ・無線LAN(Wi-Fi\*)パスワード変更設定が動作した場合、本製品と接続していた機器からは切断されます。
 ・時刻を「開始時間」より前の時間を設定すると、翌日まで制御することができます。
 例:12:00-11:00 月曜日

こちらの設定の場合は、11:00 火曜日まで制限を行います。

・時刻で選択可能な設定値は1時間ごとになります。

3.5 ルータに関する設定をする

3.5.1 IPフィルタリング(接続端末の指定)

画面ナビ会 ルータ設定 > IPフィルタリング(接続端末の指定)

IPフィルタリングの設定を行います。追加したIPアドレスのアクセスを「許可」または「禁止」する設定ができます。

本設定を「許可」に設定すると追加したIPアドレスのみ接続が可能となります。 本設定を「禁止」に設定すると追加したIPアドレスのみ接続が不可能となります。

1 基本情報	IPフィルタリング(接続端末の指定)		
● モバイルネットワーク設定	IPフィルタリング	許可 🗸	?
(Y) LAN設定		適	用
▶ ルータ設定	プロトコル	TCP 🗸	
IPフィルタリング(接続端末の 指定)	LAN側IPアドレス	1	
ポートマッピング	LANポート番号	-	
URLフィルタリング(閲覧サイ ト設定)	WAN側IPアドレス	1	
DMZ設定	WAN术一卜番号	-	
NAT	方向	OUT 🗸	
UPnP/VPNパススルー	状態	○ 有効 ◎ 無効	15
インターネットアクセス制限		追	ומ

設定項目	説明	設定値	初期値
IPフィルタリング	追加したIPアドレスのアクセス許可、禁止 を設定します。	<ul> <li>無効</li> <li>本機能を無効にします。</li> <li>許可</li> <li>追加したIPアドレスのみアクセスが可能です。</li> <li>禁止</li> <li>追加したIPアドレスのアクセスを</li> <li>禁止します。</li> </ul>	無効
プロトコル	IPフィルタリングの対象とするプロトコル を設定します。	TCP UDP TCP/UDP	ТСР
LAN側IPアドレス	IPフィルタリングの対象とするLAN側の IPアドレスを設定します。	0~255の4組の数字 例:192.168.100.20	—
LANポート番号	IPフィルタリングの対象とする LANのポート番号を設定します。	1 ~ 65535	-
WAN側IPアドレス	IPフィルタリングの対象とするWAN側の IPアドレスを設定します。	0~255の4組の数字 例:192.168.100.20	_
WANポート番号	IPフィルタリングの対象とするWAN側の ポート番号を設定します。	1 ~ 65535	-

設定項目	説明	設定値	初期値
方向	IPフィルタリングの対象とする送信、受信	OUT	OUT
	の方向を設定します。	IN	
状態	登録したIPフィルタリングごとに「有効」/	有効	無効
	「無効」を設定します。	無効	1

# E XE

・IPフィルタリングは最大33件まで追加できます。

## 3.5.2 ポートマッピング

#### 画面ナビ ルータ設定 > ポートマッピング

ポートマッピングの設定を行います。

本設定はWANからのアクセスをLANアドレスにマッピングする機能です。

1 基本情報	ポートマッピング		
● モバイルネットワーク設定	ポートマッピング	無効	<b>~</b> ⑦
(AN設定			適用
▶ ルータ設定	設定名		
IPフィルタリング(接続端末の	LAN側ポート番号		
ポートマッピング	WAN側ポート番号		
URLフィルタリング(間覧サイ ト設定)	プロトコル	TCP	*
DMZ設定	LAN側IPアドレス		
NAT	状態	○ 有効 ● 無効	泊加
UPnP/VPN/ペススルー	*本設定はIPv4のみ対応しています	T.	<u>ел</u> а

設定項目	説明	設定値	初期値
ポートマッピング	ポートマッピングの「有効」/「無効」を設定します。	有効	無効
		無効	
設定名	追加するポートマッピングに任意の設定名を設定し	半角英数字記号	-
	ます。	(,":;¥&<>を除く)	
		半角最大63文字	
LAN側ポート番号	ポートマッピングの対象とするLAN側ポート番号を	1 ~ 65535	—
	設定します。ハイフンを指定することでポート番号の		
	範囲指定ができます。(例:100-200)		
WAN側ポート番号	ポートマッピングの対象とするWAN側ポート番号	1 ~ 65535	—
	を設定します。ハイフンを指定することでポート番号		
	の範囲指定ができます。(例:100-200)		
プロトコル	ポートマッピングの対象とするプロトコルを設定し	TCP	ТСР
	ます。	UDP	
		TCP/UDP	
LAN側IPアドレス	ポートマッピングの対象とするLAN側のIPアドレス	0~255の4組の	—
	を設定します。	数字	
		例:192.168.100.20	
状態	登録したポートマッピングごとに「有効」/「無効」を	有効	無効
	設定します。	無効	



・ポートマッピングは最大30件まで追加できます。

#### 3.5.3 URLフィルタリング(閲覧サイト設定)

画面ナビ ルータ設定 > URLフィルタリング(閲覧サイト設定)

URLフィルタリングを設定します。

URLフィルタリング機能は、ドメイン名を設定することで、該当URLへのアクセスを制限できます。 本設定を「許可」に設定すると追加したドメイン名のみアクセスが可能となります。 本設定を「禁止」に設定すると追加したドメイン名のみアクセスすることが不可能となります。

1 基本情報	URLフィルタリング(閲覧サイト設定)				
● モバイルネットワーク設定	URLフィル	レタリング	無効	× ?	
(N) LAN設定				保存	
▶ ルータ設定	キーワート	~			
IPフィルタリング(接続端末の 指定)	ステータス	ζ (	○ 有効 ◎ 無効	追加	
ポートマッピング	設定一覧				
URLフィルタリング(間覧サイ ト設定)				削除	
DMZ設定		キーワード	ステータス	操作	*
NAT		810000014040	無効	編集	
UPnP/VPNパススルー					

設定項目	説明	設定値	初期値
URLフィルタリング	URLフィルタリングリストに 追加されたアドレスへの アクセスの「許可」/「禁止」を 設定します。	<ul> <li>無効</li> <li>本機能を無効にします。</li> <li>許可</li> <li>追加したドメイン名のみアクセスが可能です。</li> <li>禁止</li> <li>追加したドメイン名のアクセスを禁止します。</li> </ul>	無効
キーワード	ドメイン名を設定します。	<b>半角英数字記号(「.」、「-」)</b> 最大32文字	-
ステータス	URLフィルタリングごとに 「有効」/「無効」を設定します。	有効 無効	無効

## E XE

・URLフィルタリングは最大16件まで追加できます。

## 3.5.4 DMZ設定



DMZの設定を行います。

1 基本情報	DMZ設定				
● モバイルネットワーク設定	DMZ	○ 有効 ● 無効	0		
() LAN設定					
▶ ルータ設定	*DM7を有効にする。		キャンセル		
IPフィルタリング(接続端末の 指定)	ることができます。そのため、基本は無効に設定してご利用ください。必要				
ポートマッピング	ない場合はセキュリ	Jティー上、無効に設定することをお勧めし	<i>」</i> ます。		
URLフィルタリング(閲覧サイ ト設定)					
DMZ設定					
NAT					

設定項目	説明	設定値	初期値
DMZ	DMZの「有効」/「無効」を設定します。	有効	無効
		無効	
宛先IPアドレス	DMZ設定の対象とするLAN側の宛先の	0~255の4組の数字	-
	IPアドレスを設定します。		

JXE

・DMZを「有効」にするとWAN IPアドレスから容易にLAN内の機器へアクセスできます。 必要ない場合はセキュリティ上、「無効」にすることをお勧めします。

## 3.5.5 NAT

画面ナビ ルータ設定 > NAT

NATの設定を行います。

1 基本情報	NAT	
🌐 モバイルネットワーク設定	NAT	Symmetric 🗸
(N) LAN設定	TCP NAT タイマー	300
▶ ルータ設定	UDP NAT タイマー	300
IPフィルタリング(接続端末の 指定)		適用 キャンセル
ポートマッピング		
URLフィルタリング(閲覧サイ ト設定)		
DMZ設定		
NAT		

設定項目	説明	設定値	初期値
NAT	本製品のNATタイプを設定します。	Symmetric	Symmetric
		Full Cone	
		Restrict Cone	
		Port Restrict	
		Cone	
TCP NATタイマー	TCPプロトコル通信におけるNAPT機能の	30 ~ 86400	300
	IPアドレス/ポート番号の動的変換テーブルの		
	有効保持時間(秒)を設定します。		
UDP NATタイマー	UDPプロトコル通信におけるNAPT機能の	30 ~ 86400	300
	IPアドレス/ポート番号の動的変換テーブルの		
	有効保持時間(秒)を設定します。		

## 3.5.6 UPnP/VPNパススルー

## 画面ナビ ルータ設定 > UPnP/VPNパススルー

#### パススルーの設定を行います。

1 基本情報	UPnP/VPNパススルー			
● モバイルネットワーク設定	UPnP	○ 有効 ● 無効	?	
(小) LAN設定	L2TPパススルー	◉ 有効○ 無効	?	
	PPTPパススルー	◉ 有効○ 無効	?	
▶ ルータ設定	IPSecパススルー	◉ 有効○ 無効	?	
IPフィルタリング(接続端末の 指定)	不正アクセスブロック	○ 有効 ◉ 無効		
ポートマッピング		() () () () () () () () () () () () () (	キャンオル	
URLフィルタリング(閲覧サイ ト設定)				
DMZ設定				
NAT				
UPnP/VPNパススルー				
インターネットアクセス制限				

設定項目	説明	設定値	初期値
UPnP	UPnP(ユニバーサルプラグアンドプレイ)は、 PC周辺機器、情報家電などUPnP対応デバイス を接続する機能を提供します。必要ない場合は セキュリティ上、無効にすることをお勧めします。	有効  無効	無効
L2TPパススルー	VPN(仮想プライベートネットワーク)は、 暗号化プロトコルを利用することで仮想的な	有効 無効	有効
PPTPパススルー	アンネルを確立し、第三省がアクセスできない プライベートネットワークを作ることができます。 本製品では3種類のパススルー機能を搭載する	有効 無効	有効
IPsecパススルー	ことで、VPN通信を通過させることができます。	有効 無効	有効
不正アクセスブロック	外部からの不正なアクセスをブロックすることが できます。※すべての不正なアクセスをブロック する機能ではございません。	<u>有効</u> 無効	無効

## 3.5.7 インターネットアクセス制限

## 画面ナビ ルータ設定 > インターネットアクセス制限

MACアドレスによりインターネット接続制限を行います。

本設定を「許可」に設定すると、追加したMACアドレスの機器のみインターネット接続が可能になります。 本製品には接続ができますが、インターネット接続を制限する機能です。

1 基本情報	インターネットアクセス制限						
● モバイルネットワーク設定	1	ンターネットアクセ	ス制限	許可		~	
(小) LAN設定					3	新田	
▶ ルータ設定					<u>.</u>	⊴/†1	
IPフィルタリング(接続端末の 指定)	接	続機器名		入力また(	は選択		
ポートマッピング	M/	ACアドレス					
URLフィルタリング(間覧サイ ト設定)	7	テータス	(	┙ 有効 (	) 無効		
DMZ設定					ji ji	鱼加	
NAT	イ	ンターネットアクセ	ス制限一覧				
UPnP/VPN/ペススルー					Ë	削除	
インターネットアクセス制限		接続機器名	MACアド	レス	ステータス	操作	*
▲ +F 充電/LAN ステーション 設定		RE1000000140342418	801000000019	0042419	有効	編集	

設定項目	説明	設定値	初期値
インターネット	インターネットアクセス制限の動作設定	無効	無効
アクセス制限	をします。	MACアドレスに関係なくすべての機器	
		のインターネット接続が可能です。	
		許可	
		追加したMACアドレスのみインターネッ	
		ト	
		テル	
		「追加したMAC」「トレスからインターネット 持続を禁止します。	
接続機器名	デバイス名の入力、または本製品に接続	半角英数字記号	—
	している接続機器名を選択できます。	(,":;¥&<>を除く)	
		半角最大63文字	
		または接続している接続機器名	
		が選択できます。	
MACアドレス	MACアドレスの入力または接続機器名	00:00:00:00:00:00	-
	で選択したMACアドレスを表示します。	~	
		FF:FF:FF:FF:FF	
		または接続機器名で選択した	
		MACアドレスを表示します。	

設定項目	説明	設定値	初期値
ステータス	登録したインターネットアクセス制限ごとに	有効	有効
	「有効」/「無効」を設定します。	無効	



## 3.6 +F 充電/LAN ステーションに関する設定をする

#### 3.6.1 +F 充電/LAN ステーション設定

画面ナビ +F 充電/LAN ステーション設定 > +F 充電/LAN ステーション設定

「+F 充電/LAN ステーション(別売)」を利用する場合の設定を行います。 ルータモード、APモードの二つのモードで使用することができます。

1 基本情報	+F 充電/LAN ステーション設定		
● モバイルネットワーク設定	接続方式	ルータモード 🗸	
(AN設定		保存 キャンセル	
▶ ルータ設定	*「ルータモード」は、4G/3G回線を使用して、インターネットに接続するモ ードです。パソコンなどにEthernetケーブルを接続して利用する事ができま		
L +F 充電/LAN ステーション 設定	す。 *「APモード」は、4G/3G回線を停止し、ルータ機能内蔵のブロードバンドル		
🍫 システム設定	ータなどにEthernetケーブルを接続して使用します。		

設定項目	説明	設定値	初期値
接続方式	「+F 充電/LAN ステーション(別売)」使用時	ルータモード	ルータモード
	の接続方法を設定します。	APモード(DHCP)	
		APモード(手動)	

## J×E

・ルータモードは、4G/3G回線を使用して、インターネットに接続するモードです。

パソコンなどに有線LANケーブルを接続して利用する事ができます。工場出荷時はルータモードとなっています。 ・APモードは、本製品のルータ機能を停止して利用するモードです。

ルータ機能内蔵のブロードバンドルータなどに有線LANケーブルを接続して利用します。

・「+F 充電/LAN ステーション」は別売です。販売店にお問い合わせください。

・「+F 充電/LAN ステーション(別売)」を使用しない場合は、必ずルータモードに設定してください。

・「+F 充電/LAN ステーション(別売)」の使用手順は、「+F 充電/LAN ステーション(別売)」に同梱されている 「クイックスタートガイド」をご確認ください。

#### ■ ルータモードを利用する

4G/3G回線を使用して、インターネットに接続するモードです。

(図1)

パソコンなどは、無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)や有線LAN接続でインターネットを利用することができます。(図1)



#### ■ APモードを利用する

4G/3G回線を停止して、ルータ機能内蔵のブロードバンドルータなどに有線LANケーブルを接続して、インターネットを利用するモードです。

パソコンなどは、無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)接続でインターネットを利用することができます。(図2)

1 基本情報	+F 充電/LAN ステーション設定		
● モバイルネットワーク設定	接続方式 APモード(手動) 🗸		
(N) LAN設定	手動設定		
▶ ルータ設定	IPアドレス		
L +F 充電/LAN ステーション 設定	デフォルトゲートウェイ		
🍫 システム設定	プライマリDNS		
₿ ソフトウェアアップデート	セカンダリDNS 保存 キャンセル		
	*「ルータモード」は、4G/3G回線を使用して、インターネットに接続するモ ードです。パソコンなどにEthernetケーブルを接続して利用する事ができま す。		
	*「APモード」は、4G/3G回線を停止し、ルータ機能内蔵のブロードバンドル - タなどにEthernetケーブルを接続して使用します。		

設定項目	説明	設定値	初期値
接続方式	+F 充電/LAN ステーション使用時	ルータモード	ルータモード
	の接続方法を設定します。	APモード(DHCP)	
		APモード(手動)	
IPアドレス	本製品のプライベートIPアドレスを	0~255の4組の数字	-
	設定します。		
サブネットマスク	本製品のプライベートIPアドレスを	0 ~ 255の4組の数字	—
	設定します。		
デフォルトゲートウェイ	本製品のデフォルトゲートウェイを	0~255の4組の数字	—
	設定します。		
プライマリDNS	プライマリDNSサーバのIPアドレス	0~255の4組の数字	—
	を設定します。		
セカンダリDNS	セカンダリDNSサーバのIPアドレス	0~255の4組の数字	—
	を設定します。		

(図2)



## 3.7 システムに関する設定をする

## 3.7.1 ログインパスワード

画面ナビ システム設定 > ログインパスワード

設定ツールにログインするためのパスワードの変更を行います。

1 基本情報	ログインパスワード	
🌐 モバイルネットワーク設定	現在のパスワード	
(N) LAN設定	新しいパスワード	
💌 ルータ設定	新しいパスワードの確認	
♣ +F 充電/LAN ステーション 設定		適用 キャンセル
<b>ぬ</b> システム設定		
ログインパスワード		

設定項目	説明	設定値	初期値
現在のパスワード	現在のログインパスワードを入力します。	半角英数字記号	—
		( ,":;¥&<>を除く)	
		8~15文字	
新しいパスワード	新しいログインパスワードを入力します。	半角英数字記号	—
		( ,":;¥&<>を除く)	
		8~15文字	
新しいパスワード	新しいログインパスワードを確認のため、	半角英数字記号	—
の確認	再入力します。	( ,":;¥&<>を除く)	
		8~15文字	



・ログインパスワードを忘れた場合、本体背面の「RESET」ボタンを7秒以上押し続けてお買い上げ時の状態に戻して ください。

#### 3.7.2 表示設定

#### 画面ナビ会 システム設定 > 表示設定

本製品のディスプレイの表示設定を行います。 ディスプレイの点灯時間や「電源」ボタンのLED点灯の設定を行います。 また、ボタン操作によるディスプレイ切替の設定を行います。

1 基本情報	表示設定		
● モバイルネットワーク設定	ディスプレイ点灯設定	30秒	~
(AN設定	ディスプレイ切替設定	● 有効○ 無効	?
▶ ルータ設定	LED点灯設定	◉ 有効○ 無効	
▲ +F 充電/LAN ステーション 設定		適用	キャンセル
🍫 システム設定			
ログインパスワード			
表示設定			

設定項目	説明	設定値	初期値
ディスプレイ点灯設定	ディスプレイの点灯時間を設定します。	15秒	30秒
		30秒	
		60秒	
		90秒	
		120秒	
ディスプレイ切替設定	ボタン操作によるディスプレイ切替の	有効	有効
	有効」/「無効」を設定します。	無効	
		本製品のメイン/サブ画面か	
		ら、ボタン操作による画面の 切替ができなくなります。	
LED点灯設定	「電源」ボタンのLED点灯の「有効」/「無効」	有効	有効
	を設定します。	無効	

# E XE

・ディスプレイ切替設定

有効:「SELECT」ボタンを押すと画面が切り替わり、サブ画面がディスプレイに表示されます。 無効:「SELECT」ボタンを押しても画面が切り替わらず、サブ画面がディスプレイに表示されません。 本製品のボタン操作を行ってもSSIDやパスワードの確認ができなくなるため、セキュリティを強化すること が可能です。

#### 3.7.3 ロック設定

画面ナビ会 システム設定 > ロック設定

誤操作防止のため、「電源」ボタン、「SELECT」ボタンの操作ロック設定を行います。

1 基本情報	ロック設定
● モバイルネットワーク設定	操作ロック設定 〇 有効
() LAN設定	
▶ ルータ設定	適用 キャンセル
<ul> <li>+F 充電/LAN ステーション</li> <li>設定</li> </ul>	*設定を有効にした場合、電源ボタンとSELECTボタンがロックされます。 *ロック中は電源ボタンとSELECTボタンの操作ができません。
🍫 システム設定	*側面のSELECTボタンを5秒以上押し続けるとロックが解除されます。 *ロック解除後、30秒間操作を行わないと再度電源ボタンとSELECTボタンが
ログインパスワード	ロックされます。
表示設定	
ロック設定	

設定項目	説明	設定値	初期値
操作ロック設定	操作ロック設定の「有効」/「無効」を設定します。	有効	無効
	「有効」にした場合、「電源」ボタン、「SELECT」ボタンが		
	ロックされます。ロック中はボタン操作ができません。	<u> </u>	
	ロック中は側面の「SELECT」ボタンを5秒以上押し続ける	無効	
	とロックが解除され、「電源」ボタン、「SELECT」ボタンの		
	操作が可能となります。		

# E XE

・「SELECT」ボタンによるロック解除は一時的な解除です。 ロック解除後、30秒間操作を行わないと再度「電源」ボタン、「SELECT」ボタンがロックされます。

## 3.7.4 スリープ設定

画面ナビ システム設定 > スリープ設定

本製品のスリープ設定を行います。

1 基本情報	スリープ設定		
● モバイルネットワーク設定	スリープ設定	無効	~
() LAN設定			
▶ ルータ設定		遃	第 キャンセル
<b>山</b> +F 充電/LAN ステーション 設定	*設定を有効にした場合、一定時間データ転送されない状態が続くと無線LAN がスリープ状態になります。		
🍫 システム設定	*電源ボタンを押すと、スリーフ	「状態から復帰できます。	
ログインパスワード			
表示設定			
ロック設定			
スリープ設定			

設定項目	説明	設定値	初期值
スリープ設定	設定した時間を経過して無通信状態(データ通信が行われていな い状態)が続くと本製品がスリープ状態になります。 スリープ状態になると、無線LAN(Wi-Fi®)の電波を停止します。 「電源」ボタンを押すと、スリープ状態から復帰できます。	無効 5分 10分 30分 60分	無効

=J XE

•「スリープ設定」は本製品のディスプレイからも設定できます。

本製品ディスプレイ上のサブ画面の「♀」→「スリープ設定」から設定できます。

#### 3.7.5 電源設定

#### 画面ナビ システム設定 > 電源設定

電源の設定を行います。

<b>〕</b> 基本情報	電源設定			
● モバイルネットワーク設定	バッテリー保護設定	○ 有効 ● 無効	0	
(Y) LAN設定	バッテリー給電設定	○ 有効 ● 無効	?	
▶ ルータ設定	起動設定	○ 有効 ● 無効	(?)	
+ F 充電/LAN ステーション 設定		適用	キャンセル	
🔅 システム設定	*バッテリー保護設定を有効にすると70%で充電が停止することで電池パック の劣化が早まることを防止できます。			
ログインパスワード	*バッテリー給電モード有効時の外部給電に関して、本製品の動作温度範囲内 かつ、電池残量が30%以上の場合に給軍を行います。ただし、ご利用の機器			
表示設定	によっては給電されない場合がありますのでご注意ください。(給電電流が約			
ロック設定	500mAです。)			
スリープ設定				
電源設定				
時刻設定				

設定項目	説明	設定値	初期値
バッテリー保護設定	電池パックへの充電設定を行います。本設定が 「有効」の場合、70%以上充電されません。また、 60%以下にならないと充電が開始されません。	有効 無効	無効
バッテリー給電設定	バッテリー給電設定の「有効」/「無効」を設定します。 「有効」の場合は本製品からUSBケーブルで接続し た機器へ給電が可能になります。	有効 無効	無効
起動設定	起動設定の「有効」/「無効」を設定します。 本設定を「有効」にすると、電源OFF状態で 外部から本製品への給電(ACアダプタなど)を検知 した場合、本体が自動起動いたします。	有効 無効	無効

## E XE

・起動設定を「有効」にする場合は、本製品と同梱品のACアダプタ・USBケーブルを直接接続してください。

「USBハブ」などを経由して充電を行った場合は、正常に自動起動しない場合があります。

・「バッテリー給電設定」は本製品のディスプレイからも設定できます。

本製品ディスプレイ上のサブ画面の「♀♀」→「バッテリー給電設定」から設定できます。

- •「バッテリー給電設定」を「有効」にして、給電機能を有するスマートフォンなどを充電する場合、スマートフォン側の 給電機能は「無効」にして利用してください。
- ・電池パックが高温(約45℃以上)または低温(約10℃以下)の状態になると電池パック保護のため、バッテリー給電 機能は停止いたします。

(温度判定は、外部環境の温度ではなく、電池パックの温度に基づいております。)
## 3.7.6 時刻設定

画面ナビ システム設定 > 時刻設定

本製品の時刻設定を行います。

<b>〕</b> 基本情報	時刻設定		
🌐 モバイルネットワーク設定	NTPサーバアドレス	ntp.nict.jp	?
(AN設定	時刻設定	◉ 自動○ 手動	
💌 ルータ設定		適用	キャンセル
+F 充電/LAN ステーション 設定			
✿ <sub>✿</sub> システム設定			
ログインパスワード			
表示設定			
ロック設定			
スリープ設定			
電源設定			
時刻設定			

設定項目	説明	設定値	初期値
NTPサーバアドレス	NTP サーバアドレスを設定します。	最大128文字	ntp.nict.jp
	サーバアドレスはホスト名で入力します。		
時間設定	時間設定の「自動」/「手動」を設定します。	自動	自動
	本設定を「自動」にすると、タイムゾーン	手動	
	が自動で設定されます。		
タイムゾーン設定	タイムゾーンを設定します。	GMT-12 ~	GMT+9
		GMT+13	日本時間

# E XE

・時刻設定はモバイル通信上で行われるため、データ通信料が発生する場合があります。

・閉域SIMなど、接続先が制限されたSIMまたはeSIMをご利用のとき、時刻設定が行われない場合があります。 ・海外でご利用の場合、タイムゾーンの設定値が自動で切り替わります。

・時刻設定が正しく設定されていない場合、SIM/eSIM自動切替設定、データ通信量の自動リセット設定、 通信スケジュール設定、スリープ設定、自動再起動設定の機能が正常に動作しない場合があります。

#### 3.7.7 保存と復元

画面ナビ システム設定 > 保存と復元

本製品に設定した情報の保存と復元を行います。

スマートフォン・タブレットからは、本機能はご利用できない場合があるためご注意ください。

<b>〕</b> 基本情報	保存と復元	
🌐 モバイルネットワーク設定	設定の保存	保存
(Y) LAN設定	復元ファイルの選択	参照
▶ ルータ設定		復元
<ul> <li>+F 充電/LAN ステーション</li> <li>設定</li> </ul>		
<b>幸</b> <sub>ゆ</sub> システム設定		
ログインパスワード		
表示設定		
ロック設定		
スリープ設定		
電源設定		
時刻設定		
保存と復元		

#### ■ 保存をする

- 【 □ 「設定の保存」の「保存」ボタンをクリックします。
- 2 設定情報ファイル(拡張子.txt)がパソコンに保存されます。

|**=**] ×モ

・保存ファイル名は「cfg(拡張子.txt)」になります。 ・拡張子はOSによって表示されない場合があります。

### ■ 復元をする

- 【 \_ 「復元ファイルの選択」の「参照」ボタンをクリックします。
- **2.** パソコンに保存されている本製品の設定情報ファイル(拡張子.txt)を選択します。
- 3. 「復元」をクリックすると、再起動し、設定情報が復元されます。

=] × E

・復元をする際は、パソコンに保存した設定情報ファイル(拡張子.txt)を選択してください。 異なるファイルを選択した場合、正しく復元できませんのでご注意ください。

## 3.7.8 SFE設定

画面ナビク システム設定 > SFE設定

SFE設定を行います。

<b>〕</b> 基本情報	SFE 設定
🌐 モバイルネットワーク設定	SFE設定 ● 自動 ○ OFF
(小) LAN設定	
▶ ルータ設定	適用 キャンセル
	自動 : 通常は自動でご利用ください。
<ul> <li>+F 充電/LAN ステーション</li> <li>設定</li> </ul>	OFF : PINGの応答が遅い環境でOFFに設定すると改善する場合があります。
<b>◇</b>	ただし、通信速度に影響を及ぼす場合がございます。
ログインパスワード	
表示設定	
ロック設定	
スリープ設定	
電源設定	
時刻設定	
保存と復元	
SFE 設定	

設定項目	説明	設定値	初期値
SFE設定	SFE を設定します。	自動	自動
		OFF	

= XE

・SFE設定を「自動」にした場合、IPパケットを安定かつ高速に通信するように動作します。 ・SFE設定を「OFF」にした場合、PINGの応答が遅い環境のときにPING応答が改善する場合があります。

## 3.7.9 工場出荷(初期化)

## 画面ナビ会 システム設定 > 工場出荷設定(初期化)

初期化を行います。

「初期化」をクリックすると、本製品の設定値がすべて初期状態に戻ります。

1 基本情報	工場出荷設定(初期化)
● モバイルネットワーク設定	端末の初期化初期化
(Y) LAN設定	
▶ ルータ設定	*端末の設定が初期状態に戻ります。初期化前に必ず設定の保存を行ってくだ
+F 充電/LAN ステーション 設定	さい。端末の初期化後は、保存したファイルを使用して、設定を復元してく ださい。
🍫 システム設定	*初期化後、本製品は自動で再起動します。再起動後、ご使用の無線LAN機器 と本製品の無線LAN接続を確認してください。
ログインパスワード	
表示設定	
ロック設定	
スリープ設定	
電源設定	
時刻設定	
保存と復元	
SFE 設定	
工場出荷設定(初期化)	

## E XE

・設定変更後、本製品は自動で再起動します。再起動後、ご使用の無線LAN(Wi-Fi®)機器と本製品の 無線LAN(Wi-Fi®)の接続をご確認ください。

・本製品の設定値が初期状態に戻ります。初期化前に必ず設定の保存を行ってください。
 本製品の初期化後は、保存した設定情報ファイルを使用して、設定を復元してください。
 設定の保存と復元の方法は、「3.7.7 保存と復元」をご参照ください。
 ・eSIMは消去されません。消去したい場合は、「1.3 eSIMのアクティベーション/消去」をご参照ください。

#### 3.7.10 端末再起動

#### 画面ナビ システム設定 > 端末再起動

再起動および自動再起動設定を行います。

1 基本情報	端末再起動	
● モバイルネットワーク設定	再起動	再起動
() LAN設定	自動再起動設定	
💽 ルータ設定	フンダム再起動 	
+F 充電/LAN ステーション 設定	ステータス	
🍫 システム設定	時刻	
ログインパスワード		追加    適用
表示設定		
ロック設定		
スリープ設定		
電源設定		
時刻設定		
保存と復元		
SFE 設定		
工場出荷設定(初期化)		
端末再起動		

#### ■ 再起動する

本製品を再起動します。

- ┫■ 「再起動」ボタンをクリックし、「確定」をクリックします。
- 2 本製品が再起動します。

#### 自動再起動設定

本製品を自動的に再起動させる設定を行います。

- ▲ 「自動再起動設定」を「有効」にします。
- 2. 「ステータス」を「有効」にします。
- 3. 「時刻設定」を「毎日」、「毎週」、「毎月」から選択します。
- 4 「毎週」の場合は再起動する「曜日」を、「毎月」の場合は再起動する「日」を選択します。
- 5 再起動させる「時刻」を選択します。
- 6. 「追加」をクリックしてリストに設定を追加します。
- 7 「適用」をクリックします。リストに追加した日時に本製品が自動的に再起動されます。

設定項目	説明	設定値	初期値
自動再起動設定	自動再起動設定の「有効」/「無効」を設	有効	無効
	定します。	無効	
ランダム再起動	ランダム再起動の「有効」/「無効」を	有効	無効
	設定します。	無効	
	本設定を「有効」にすると、設定した		
	「自動再起動設定」の日時から1時間経過		
	する間のランダムな時刻に一度再起動され		
	ます。本製品を複数運用する場合に、		
	再起動時刻を分散させることが可能です。		
ステータス	自動再起動設定ごとに「有効」/「無効」	有効	無効
	を設定します。	無効	
時刻設定(毎日)	時刻を選択します。	0:00 ~ 23:00	1:00
時刻設定(毎週)	曜日を選択します。	日曜日 ~ 土曜日	月曜日
	時刻を選択します。	0:00 ~ 23:00	1:00
時刻設定(毎月)	日付を選択します。	1~31	1
	時刻を選択します。	0:00 ~ 23:00	1:00

III メモ

・自動再起動設定は最大10件まで追加できます。

・本製品は電力がなくなると時刻情報が失われます。

USBまたは電池パックからの十分な給電がない場合、本機能は動作いたしません。

## 3.8 ソフトウェアアップデート

#### 3.8.1 オフラインアップデート

画面ナビ ソフトウェアアップデート > オフラインアップデート

本製品のアップデートには、「オフラインアップデート」と「オンラインアップデート」の二種類の方法があり ます。「オフラインアップデート」では、事前にPCなどの接続機器に保存したアップデートファイルを利用し てアップデートを行います。スマートフォン・タブレットからは、本機能はご利用できない場合があるため ご注意ください。

1 基本情報	オフラインアップデート
● モバイルネットワーク設定	現在のバージョン FS045W_V
(N) LAN設定	アップデートファイルの選択 参照
▶ ルータ設定	開始*アップデートを開始する前に、電池残量が40%以上あることを確認してくだ
♣ +F充電/LAN ステーション 設定	さい。 *アップデート用のデータサイズは約120MBです。
🍫 システム設定	
₿ ソフトウェアアップデート	
オフラインアップデート	

- **1** <u>+F FS045W製品ページ</u>からアップデートファイルを取得します。
- 2. 「アップデートファイルの選択」の「参照」ボタンをクリックします。
- 3. パソコンに保存されているアップデートファイルを選択します。
- 4 「アップデート」をクリックすると、本製品のアップデートが開始されます。

# E XE

・アップデートをする前に、電池残量が40%以上あることをご確認ください。
 ・アップデート用のデータは約120MB程度のデータサイズになります。
 ・アップデートをするときは、無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)を2.4GHz帯に変更してください。
 5GHz帯の場合、DFSの機能が働き正常にダウンロードできない場合があります。

#### 3.8.2 オンラインアップデート

#### ソフトウェアアップデート > オンラインアップデート 画面ナビ合

本製品のアップデートには、「オフラインアップデート」と「オンラインアップデート」の二種類の方法があり ます。「オンラインアップデート」では、モバイルデータ通信(SIMカード/eSIM回線)を利用して本製品の アップデートを行います。オンラインアップデートと、最新のソフトウェアがある場合の「アップデート通知」 の設定を行うことができます。

1 基本情報	オンラインアップデート		
● モバイルネットワーク設定	現在のバージョン FS045W_V		
(中) LAN設定			
▶ ルータ設定	アップデートの確認		
+F 充電/LAN ステーション 設定	アップデート通知 🔹 有効 🔾 無効		
🍫 システム設定	アップデート方法 〇 自動 🖲 手動		
<b>ご</b> ソフトウェアアップデート	アップデート通知		
オフラインアップデート	適用 キャンセル		
オンラインアップデート	*アップデートする前に、電池残量が40%以上あることを確認してください。		
	*アップデート用のデータは約120MB程度のサイズです。		
	*オンラインアップデートはパケット通信料が別途発生します。ダウンロード		
	に関するパケット通信料は、お客様のご負担となります。		
	*アップデートをするときは、無線LANを2.4GHz帯に変更してください。		
	5GHz対応の場合、DFSの機能が働き正常にダウンロードできない場合があり		
	ます。		
	*アップデート通知を有効にすると、ディスプレイへの通知や自動的にアップ		
	デートを開始する設定が可能です。		

## ■ オンラインアップデート

オンラインでアップデートを行います。

- 1.
- 「アップデートの確認」をクリックします。 最新のファイルがある場合は、「アップデート」ボタンが表示されます。
- 2. 「アップデート」ボタンをクリックすると、本製品のアップデートが開始されます。

#### ソフトウェアアップデート

## E XE

・アップデートをする前に、電池残量が40%以上あることをご確認ください。

- ・オンラインアップデートはデータ通信料が別途発生します。ダウンロードに関するデータ通信料は、お客様のご負担 になります。
- •アップデート用のデータは約120MB程度のデータサイズになります。ご利用の回線が遅い場合は、タイムアウトで失敗する場合があります。
- ・アップデートは、電源をONにして、通信の安定している場所で実施してください。
- アップデートをするときは、無線LAN(Wi-Fi®)を2.4GHz帯に変更してください。
   5GHz帯の場合、DFSの機能が働き正常にダウンロードできない場合があります。

## ■ アップデート通知

最新のソフトウェアがある場合、本製品のディスプレイに表示する通知の内容や、自動でアップデートを 行うかどうかを設定できます。

設定項目	説明	設定値	初期値
アップデート通知	アップデート通知の「有	有効	有効
	効」/「無効」を設定しま		
	す。		
	本設定を「有効」にする		
	と、最新のソフトウェア		
	がある場合、本製品の		
	ディスプレイに通知を表		
	示します。		
アップデート方法	最新のソフトウェアがあ	自動	手動
	る場合、アップデートを		
	どのように行うかを設	手動	
	定します。		
アップデート方法	手動操作を必要とせず、	重要な更新	重要な更新
(自動)	自動的にアップデートが	重要な更新とは、本製品を提供するうえでアップデートが	
	始まります。	必須と判断した更新(セキュリティの脆弱性など)です。 マップデートが必須ではない通常の再新がちる提合、本制	
		「アッフ」「「か必須ではない通常の更利がのる場合、本要品のディスプレイに通知のみ表示されます。	
		アップデートは「設定ツール」またはディスプレイ上の	
		サブ画面の「♀」→「ソフトウェア更新」から行う必要があ	
		ります。 <b> 今  一 百</b> 新	
 マップニートナ注	大制ロのディフプレイに		マップデート
「 リ ノ ノ 一 ト 力 広 ( 千 動 )	今我的の11人りしてに	プックファード週刊 本制具のディスプレイからオンラインアップデートを開始	
	アップアート通知が衣小	するか選択できます。	通和
	これより。	アップデート通知(メッセージ)	
	ドッノナートを行うには	本製品のディスプレイに通知のみ表示されます。	
	于動操作の必要になり	アップデートは「設定ツール」またはディスプレイ上の	
	より。	「ケノ画面の「№」→「ソノトワエア更新」から行つ必要かあ ります。	

アップデート通知で本体ディスプレイに表示される画面は以下になります。

	通常の更新	重要な更新
アップデート通知	新しいバージョンが 見つかりました。 アップデートを 開始しますか? データサィズ:113MB OK <mark>キャンセル</mark>	新しいパージョンが 見つからました。 アップデートを 開始しますか? データサイズ:113MB OK
チョップデート通知 (メッセージ)	新しいバージョン があります	重要なバージョン かあります
重要な更新	新しいバージョン があります	⊐ <b>⊢</b> \"2%
全て更新	ロード5X	ц— К5X

E XE

・アップデートは、電池残量が40%未満では開始されません。

開始できない場合は、本体ディスプレイに通知のみ表示されます。

- ・電池パックを取り外した状態では、オンラインアップデートを行うことができません。
- オンラインアップデートをご利用したい場合は、電池パックを取り付けてご利用ください。
- ・手動アップデート「アップデート通知」にて本製品のディスプレイから「いいえ」を選択した場合、一定の周期で再度 アップデート通知が行われます。
- ・「アップデートの確認」は本製品ディスプレイ上のサブ画面の「 !」→「ソフトウェア更新」から行うことも可能です。

# 4章困ったときに

本製品が正常に動作しない場合は、以下の内容またはホームページのFAQ(<u>こちら</u>)をご確認ください。 確認しても動作しない場合は、「富士ソフト モバイル端末サポートセンター」までお問い合わせください。

## 4.1 本製品と無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)機器が接続できない

本製品と無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)機器の無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)機能がONになっていることをご確認ください。

本書の「<u>3.4.1 SSID1無線LAN設定</u>」をご参照ください。

- 本製品に設定されている無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)のセキュリティ設定に、ご使用の無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)機器 側が対応していない可能性があります。ご使用の無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)機器が対応している認証方式に 本製品の設定を変更してください。ご使用の無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)機器の仕様については、ご使用の無 線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)機器の取扱説明書をご参照ください。
- ・ 無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)のパスワードの入力が間違っていないかをご確認ください。

## 4.2 インターネットへの接続ができない

- ・ サービスエリア内であることをご確認ください。
- ・ 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで再度ご確認ください。
- +F FS045W設定ツールから、プロファイル設定などのネットワーク関連の設定が正しくされている ことをご確認ください。本書の「3.3.1 プロファイル設定(APN設定)」をご参照ください。
- SIMカードが正しい向きで挿入されていることをご確認ください。
   本書の「<u>1.2 SIMカードの取り付け方/取り外し方</u>」をご参照ください。

## 4.3 通信が切れやすい

- ・ 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで再度ご確認ください。
- ・ 本製品の電源を一度OFFにしてから、再度電源をONにしてください。

## 4.4 本製品の電源が入らない

- 電池パックが正しく取り付けられているかをご確認ください。
   本書の「<u>1.4 電池パックの取り付け方/取り外し方</u>」をご参照ください。
- ・ 電池パックの電池残量があるかをご確認ください。

## 4.5 充電ができない

- ・ 電池パックが正しく取り付けられているかをご確認ください。
- ・ 本製品とACアダプタが正しく取り付けられているかをご確認ください。
- ・ ACアダプタがコンセントに正しく取り付けられているかをご確認ください。

# 5章 付録

# 5.1 主な仕様

+ F FS045W	■ + F FS045W			
製品名	+F FS045W			
サイズ(W × H × D)	約74mm×74mm×19.6mm			
重量	約135g(バッテリー装着時)			
インターフェイス	USB2.0(USB Type-C <sup>®</sup> )			
環境条件	動作温度範囲:0~35℃			
	動作湿度範囲:5 ~ 95%(結露なきこと)			
	保管温度範囲:-20 ~ 60℃			
	保管湿度範囲 : 5 ~ 95% (結露なきこと)			
対応バンド(周波数)	4G : B1(2.1GHz)、B2(1.9GHz)、			
	B3(1.7GHz)、B4(1.7GHz)、			
	B5(850MHz)、B8(900MHz)、			
	B11(1.5GHz)、B12(700MHz)、			
	B17(700MHz)、B18(800MHz)、			
	B19(800MHz)、B21(1.5GHz)、			
	B26(850MHz)、B28(700MHz)、			
	B39(1.9GHz)、B41(2.5GHz)			
	3G : B1(2.1GHz)、B2(1.9GHz)、			
	B4(1.7GHz)、B5(850MHz)、			
	B6(800MHz)、B8(900MHz)			
通信方式/通信速度	4G :受信時最大150Mbps / 送信時最大50Mbps			
	3G :受信時最大42Mbps / 送信時最大5.76Mbps			
	無線LAN :IEEE802.11a/54Mbps			
	(Wi-Fi <sup>®</sup> ) IEEE802.11b/11Mbps			
	IEEE802.11g/54Mbps			
	IEEE802.11n(Wi-Fi 4)/150Mbps			
	IEEE802.11ac(Wi-Fi 5)/433Mbps			
	2.4GHz帯/5GHz帯対応			
	ご利用の通信方式や地域によって、最大通信速度が異なります。			
	また、ベストエフォート方式のため、回線の混雑状況や通信環境などにより、			
	通信速度が低下したり、通信できなくなったりする場合があります。			
無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )	15台			
同時接続数				

#### ■ 電池パック

電圧	3.85V
電池	リチウムイオンポリマー
容量	3030mAh

#### ■ AC アダプタ

電源	AC100V
出力電圧/電流	9V(DC)/2A(PD対応)

## 5.2 スマートフォン用アプリ

本製品には、eSIM アクティベーションや便利な機能設定が行えるスマートフォン用アプリ 「+F SmartApp」があります。 ダウンロードページには、以下の QR コードからアクセスできます。

+F SmartApp



※「+F SmartApp」は無料ですが、インターネット接続により発生するデータ通信料はお客様の ご負担となります。

5.3 保証規定 保証期間:1年間

ご購入日を証明するもの(レシート・納品書等)を大切に保管してください。修理の際に必要となります。

#### [無料修理規定]

- 取扱説明書に記載されている使用方法および注意書きに従った正常なご使用のもとで保証期間中 に故障や損傷した場合には、本規定に従い、無料修理させていただきます。 ただし、診断により代替品と交換させていただく場合がございます。
- 2. 保証期間内でも以下の場合は無料修理対象外となります。予めご了承ください。
  - (1) 故障した本製品をご提出いただかない場合
  - (2) ご購入日を証明するもの(レシート・納品書等)が無い場合
  - (3) 保証規定の字句を書き換えられた場合
  - (4) 使用上の誤り、又は不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (5) 故障の原因が本製品以外の機器にある場合
  - (6) 本製品を落下又は外部からの圧迫したことなどによる故障
  - (7)火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、異常電圧などの原因による故障及 び損傷
  - (8) 水濡れシールが反応している場合、水濡れ・結露等による腐食が発見された場合および内部の 基板が破損・変形している場合
  - (9) 付属品(電池パック、ACアダプタ、USBケーブル)などの消耗品の交換
  - (10) ラベルの改変、又は取り外している場合
  - (11) 当社指定以外の電池パック、または当社指定以外の充電器をご使用になり故障した場合
- 「富士ソフト モバイル端末サポートセンター」へご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となり ます。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や 簡易書留など)をご利用ください。尚、当社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を 負いかねます。
- 4. 本製品の故障に起因する付随的損害については責任を負いかねます。
- 5. 本製品を指定外の機器と接続した場合、万一発生する事故については責任を負いかねます。
- 6. 本製品の損傷状況によっては修理を承れない場合がございます。
- 7. 修理受付時はデータのお預かりはできません。必要なデータはあらかじめ保存をしてください。
- 8. 保証規定は日本国内において有効です。

(This warranty is valid only in Japan.)

9. 修理により交換した交換元部品の所有権は、有償修理、無料修理問わず、当社に帰属します。

■お問い合わせ先 富士ソフト モバイル端末サポートセンター 050-3786-1789 お問い合わせ時間: 9:00~17:00(祝日、夏季休暇及び年末年始を除く)

## 5.4 本製品の比吸収率(SAR)などについて

#### ■ 本製品の比吸収率(SAR)について

本製品[+F FS045W]は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイド ラインに適合しています。このデータ通信端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1) ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されてい ます。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含ん でいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量 を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、本データ通信端末に対するSAR の許容値は2.0W/kgです。取扱説明書に記述する通常使用の場合、このデータ通信端末のSARの最大 値は0.557W/kg(※2)です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いず れも許容値を満足しています。

データ通信端末は、携帯電話等基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、データ通信端末の出力は小さくなります。通信中は、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本データ通信端末が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、い かなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

https://www.who.int

データ通信端末の電波防護について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページを ご参照ください。

総務省のホームページ

https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm

一般社団法人電波産業会のホームページ

https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

## Declaration of Conformity

Hereby, FUJI SOFT INCORPORATED declares that the radio equipment type FS045W is in compliance with Directive 2014/53/EU and this product is allowed to be used in all EU member states. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:

https://fsi-plusf.jp/

Manufacturer information:

Company name: FUJI SOFT INCORPORATED

Address:1-1 Sakuragi-cho, Naka-ku, Yokohama-shi, Kanagawa 231-8008, Japan Operation frequency

Radio	Frequency	Max. power
WiFi 2.4G	2412-2472MHz	13 dBm
WiFi 5G	5150-5250MHz	13 dBm
	5470-5725MHz	13 dBm
WCDMA	Bands 1/8	24 dBm
LTE FDD	Bands 1/3/8/28	23.5/23.5/24/24 dBm

### RF exposure statement

For the countries that adopt the SAR limit of 2.0 W/kg over 10 grams of tissue. The device complies with RF specifications when used at a distance of 0.0 cm from your body. The highest reported SAR value: body SAR: 0.57W/kg The device is restricted to indoor use when operated in the European Community using frequency 5150MHz-5250MHz to reduce the potential for interference. Restriction in BE, BG, CZ, DK, DE, EE, IE, EL, ES, FR, HR, IT, CY, LV, LT, LU, HU, MT, NL, AT, PL, PT, RO, SI, SK, FI, SE, UK(NI).

## FCC regulatory conformance

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference.

(2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

**NOTE:** This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.

- Increase the separation between the equipment and receiver.

-Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.

-Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help

**NOTE:** The manufacturer is not responsible for any radio or TV interference caused by unauthorized modifications to this equipment. Such modifications could void the user's authority to operate the equipment.

### RF Exposure

The SAR limit adopted by FCC is 1.6 W/kg and 4.0 W/kg averaged over one gram of tissue. The highest SAR value reported to the FCC for this device type complies with this limit. The highest SAR value reported to the FCC for this device type when using in portable exposure conditions is Hotspot: 0.49 W/kg, Specific: 0.58 W/kg.

## 5.5 輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

## 5.6 知的財産権

※Windows、Windows11、Windows10は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標、または登録商標です。

※macOSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

※iOSは、Apple Inc.のOS名称で、Cisco Systems,Inc.またはその関連会社の米国および他の

国々で登録されたApple Inc.の商標です。

※AndroidおよびChrome OSは、Google LLC.の商標、または登録商標です。

※Wi-Fi、WPA/WPA2/WPA3は、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

※USB Type-Cは、USB Implementers Forumの商標です。

※その他、記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

## 5.7 オープンソースライセンスの告知

本製品はGNU General Public License(Version2)など、各種ライセンスが適用されたオープン ソースソフトウェアを使用しています。詳細は下記のホームページをご参照ください。 https://fsi-plusf.jp/

本製品で使用しているオープンソースソフトウェアのソースコードをご希望の場合は、ホームページから お問い合わせください。

https://fsi-plusf.jp/products/FS045W/

- ・ 本書の内容は一部でも無断転載することは禁止されております。
- ・ 本書の内容は将来、予告なしに変更することがあります。
- コピー、改造、逆アセンブル、リバースエンジニアリング、輸出許可がない地域への輸出を行わないでください。
   本製品に含まれる第三者ソフトウェア(「COPYRIGHT NOTICE AND WARRANTY DISCLAIMER」に記載するソフトウェア)の利用許諾条件と齟齬がある場合、当該利用許諾条件が優先されるものとします。

## Mobile Router/+F FS045W 取扱説明書

製造元 富士ソフト株式会社 発行年月 2025年4月第1版

Copyright@2025 FUJISOFT INCORPORATED, All rights reserved.